

平成28年度

# 明照保育園 公開保育



～保育を高める食育活動～



平成28年8月25日（木）

社会福祉法人 明照保育園

幼保連携型こども園 明照保育園

明照児童クラブ

## ★目次★

- p 1 本園の概要（地域に向けて）
- p 2 本日の流れ
- p 3 園内案内図&本日の活動案内
- p 4 指導案 0歳児（あか組）
- p 8 1歳児（そら組）
- p 11 2歳児（ゆき組）
- p 14 3歳児（ほし組）
- p 18 4歳児（はな組）
- p 21 5歳児（つき組）
- p 26 児童クラブ（第1・2・3）
- p 32 「げんき！おいしい！ありがとう！」  
（食を通した子どもの成長）  
（食を通した1年の暦・遊び）
- p 35 給食の評価記録【事例】
- p 36 生活習慣カレンダー【事例】
- p 38 子育て支援「つばめっ子」【事例】
- p 42 親支援「おやくる」【事例】

社会福祉法人



めいしょうほいくえん  
**明 照 保 育 園**



幼保連携型認定こども園 明照保育園

〒441-8093 豊橋市牟呂中村町6-1  
Tel 31-1419 Fax 31-1499  
<http://www.top-ip.or.jp/~meisyou/index.htm>

理事長 & 園長 中島 章裕

かわいいことは、  
ホームページ  
にどンドンアク  
セスしてね!

見学どうぞ  
(連絡してね!)

保育のねらい・大切にしていること

『心身ともにたくましく、思いやりのある子ども』

★豊かな感性と心情、まわりのものへの関心や意欲、  
人との温かい関わり合いの中で生きていく姿勢を育みたいと思います。★

【養護】

ひとりひとりの個性に合わせ、  
情緒の安定を図り、温もりのある  
保育をします。

【生活・遊び】

生活リズムを大切にし、自己活動と、友だちと  
協調できる活動を、生活や遊びを通して  
総合的に経験するようにしています。

【文化的活動】

個々の特性に応じながら、発達課題を  
配慮しているいろいろな体験ができる  
環境を整えます。

◇小学校区 主に牟呂小学校と汐田小学校

◇職員状況 園長・副園長・主幹保育教諭

保育教諭 50名 調理員 7名 事務員 1名

◇基本保育時間 平日 8:00~16:00

(延長保育 7:00~19:00)

土曜日 8:00~12:00

◇施設について (敷地面積 1,615.17㎡)

園舎 鉄筋コンクリート造3階建 延べ 1,876.75㎡

◇一年の行事・保育・家庭との交流

◇園児数 (H28.8.1 現在)

年齢	0	1	2	3	4	5	合計
人数	12	30	47	55	55	54	253

◇保護者との連携・連絡

- ・園だより(学年だより) ・保健だより
- ・献立表 ・早起きカレンダー
- ・お知らせ文&メールの配布(掲示)
- ・送迎時の懇談 ・個人懇談会
- ・“お知らせくん”…クラスの毎日の保育の様子を、その日のうちに保護者の携帯電話に配信します

◇家庭との交流

- ・映像による園だより『明照げんきっ子ビデオ』(無料貸出)
- ・四季折々の行事 ・育児相談 など

◇食物アレルギー症について

- ・医師の指導の下、除去食・代替食等に対応しています

◇入園時の諸経費

- ・園服園帽 ・保育教材 等

◇特別保育の実施状況

- ・時間延長保育 ・子育て支援事業

◇通園バス ありません

4	◎入園式 ○始業式 ◎家庭訪問 ◎総会
5	◎親子遠足 ◎保育参加(学年ごと) ○内科健診 ○歯科健診
6	◎フリーマーケット ◎個人懇談会
7	○七夕会 ○年長児宿泊保育
8	◎夕涼み会 ○夏季保育
9	◎祖父母のつどい
10	◎園内運動会 ○内科健診 ○いもほり・焼きいもパーティー
11	◎明照まつり(ハダ-) ○七五三宮参り ◎年長児おわかれ遠足
12	◎作品展 ○クリスマス会 ○もちつき
1	○おめでとう会 ○保育参加
2	○節分豆まき(園内・校区交流)
3	◎遊戯会 ◎卒園児保護者会と三世代交流会 ○お別れ会 ○お茶会 ◎卒園式 ○修了式

・身体測定・誕生会・避難訓練・交通安全指導(毎月)  
・検便と検尿(年一回・健康診断(年2回)・歯科健診  
◎印は、ご家庭の方も参加する行事です。  
・定期的に、園のバスで園外保育に出かけます。  
・未入園児家庭を対象に定期的に、年齢ごとの『親子  
ONLY』園庭開放を順番に行っています。  
・月一回土曜日に、小学生以上の子どもや地域の大人  
が保育に参加する『なかよし保育』を行っています。



赤ちゃんから年長児までが集う保育園に、下校後の児童クラブも併設されて、集団ならではの良さを生かし、『みんなでいる楽しさ』を経験する場を大切にしています。また、未就園児家庭への子育て支援も積極的に行い、生活リズムや食育などの情報提供を行っています。ご家族の方との交流はもちろん、地域や小中学校との温かいかわりの中で、文化を大切にしつつ、四季折々の保育をすすめています。運動、絵画造形、表現、食育等の面から子どもの成長を支えられるよう、職員全員で連携をし、一人ひとりの豊かな成長を見つめていきたいと思っています。

## 本日の公開保育 流れ

8:30 受付

8:45 ♪全体会♪

★2階遊戯室にて行います。

9:15 ♪保育公開♪

★資料内の案内をご覧になり、園内ご自由にご参観ください。

★遊戯室にて、フリースタイルコーナーを設けています。ご自由にどうぞ。

12:00 ♪ランチバイキング♪

★遊戯室にて、パンバイキング等のランチをセルフサービスにてご利用ください。

～バイキングスタートの所の貯金箱に500円を入れてくださいませ。～

13:00 ♪交流会♪

★児童クラブによるパフォーマンス

★映像による園だより『明照元気っ子ビデオ』上映

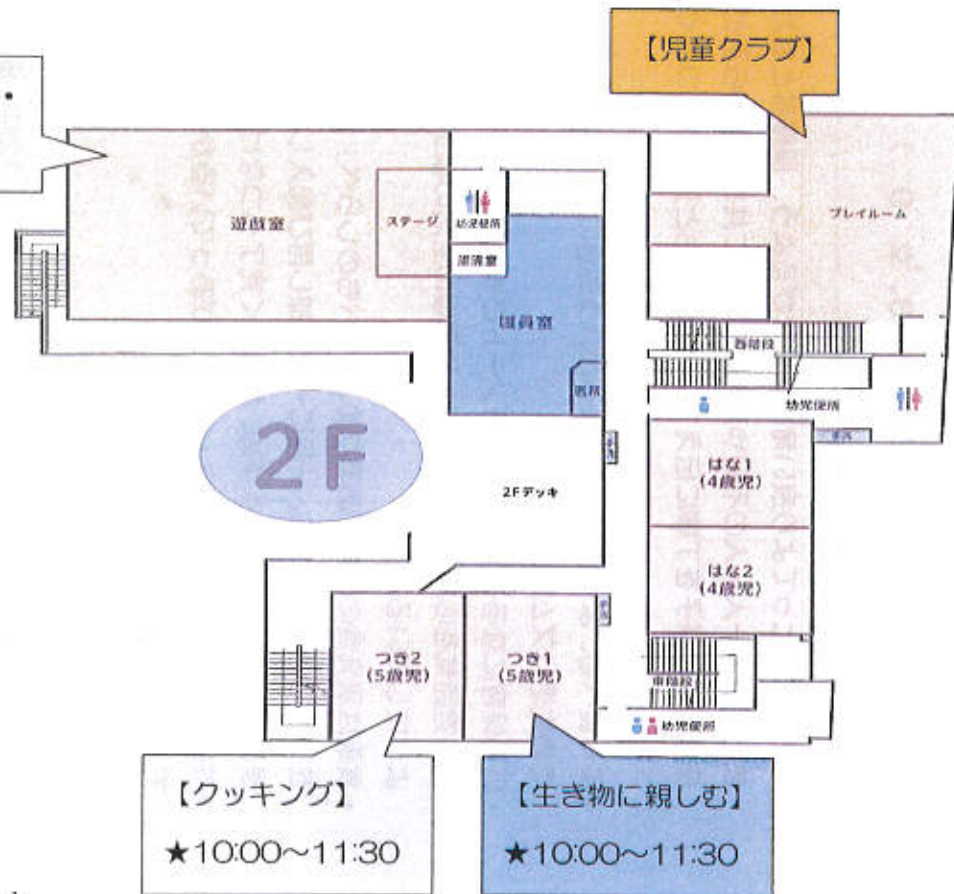
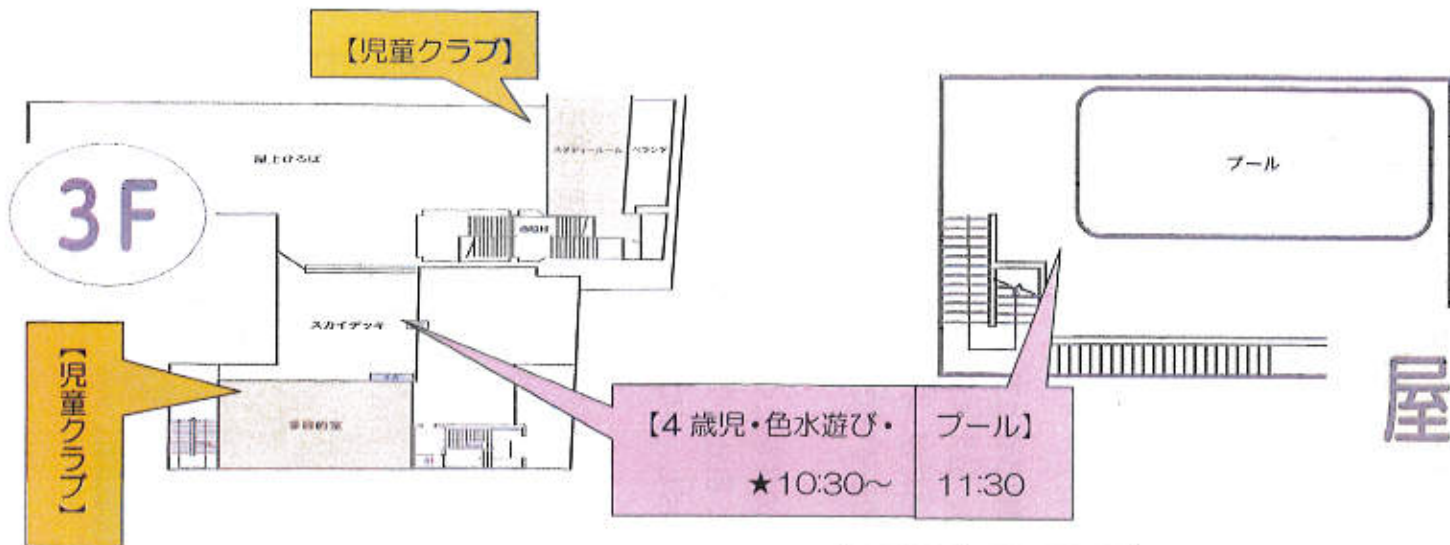
★『保育を高める食育活動』について

14:30 終了予定

★今後の保育のために、アンケートへのご記入よろしくお願ひいたします。

# 保育活動 マップ

屋上



【野菜スタンプ】★9:45～10:20

【全体会・ランチ・ギャラリー】

1F

【3歳児・どろんこ遊び】  
★10:15～11:00

【小麦粉粘土】  
★9:50～10:45

【水遊び】  
★10:00～10:30

【0歳児】★あか組 12名(男 3、女 9)

○1年のテーマ「てとてをとりあって」

子どもにとってより良い育ちにつながるよう、保護者と協力しながら一緒に育ちを支えていく。  
また保護者一人一人の不安や戸惑い、喜びに共感しながら子どもの成長を喜びあえるようにしていく。  
保育園での様子を丁寧に伝えていき、子どもと保護者をつなぐ架け橋のような援助をしていきたい。

- よく食べる、よく遊ぶ、よく眠るという生活のリズムを大切に、入園前の家庭での生活リズムから保育園での生活リズムに整えていく。
- 延長保育になる子どもも多く、連絡ノートのやり取りを通し、保護者が安心して保育園に預けられるような環境、雰囲気心を掛けている。また降園後の生活の様子を聞き、24時間を視野に入れ生活のリズムを作るようにしている。
- 食事は離乳食の時期であるため、「食べものしらべ」を家庭に配布し、食べられるようになったものに○をつけてもらっている。一月に一度返却し再び記入してもらいやり取りをすることで、家庭と保育者と調理員と一緒に離乳食をすすめ、無理なく完了へつなげていく。調理員も一緒に食べることで、子どもの食べ具合や食事の形態(硬さ・大きさ)があっているかを見ることができ、子どもにとってより良い食事ができていると感じる。

○4月からの成長

- 一人一人の発達段階や生活リズムに合わせた関わりの中、保育者との信頼関係ができ安心して生活する姿が見られる。
- 生活のリズムも整い、機嫌よく過ごし興味のあるものに自ら関わろうとする姿が見られる。
- 安心できる保育者との関わりの中で喃語を発する事を喜んだり、伝えようとする姿もみられる。
- 入園当初は保育者に食事を口に運んでもらい食べる事が多かったが、手づかみ食べ等で自分で食べる事も大切にしてきた。現在はスプーンに興味を持ちコップで飲める子どもでできており、今後も自分でたべた・飲んだと満足感を感じられるようにしていく。
- 新しい環境にも慣れ保育室内で安心して遊べるようになったため体をたくさん動かし、すりばいからははいはい、つかまり立ちから一人歩き等と一人一人の発達が見られ、自分なりの移動手段で興味のある物に近づき探索活動を楽しんでいる。また、興味のあるものに手をのばし、手に触れたものを口に運び、物を認識しようとする姿が見られる。
- 砂遊びでは短時間であれば感触を楽しみながら遊ぶ姿が見られ、食事前の手洗いで水道に来ると喜び自ら手を出し水の感触を楽しんでいる。砂、水、泥、絵の具などの遊びを十分経験し、今後も様々な感覚遊びを積極的に取り入れていきたい。

給食の先生、おいしいよ



じゃじゃじゃ、きまぢいね

○ねらいたい子どもの育ち

- ・ 保育者と一緒に感覚遊びを楽しみ、様々な感触に親しむ。
- ・ 指先や全身を使って遊ぶことを楽しむ。

○ねらいを達成するための活動の流れ

【砂遊び】(5月～)

- ・ 戸外で砂に触れて遊ぶ。

- ・ 保育者と一緒に砂で遊ぶことを楽しむ。

- ・ 手や指先、全身で砂の感触に親しむ。



【水の玩具で遊ぶ】(6月～)

- ・ 水風船・水のマットなどの玩具で遊ぶ

- ・ 保育者と一緒に様々な水の感触に親しむ。

- ・ 手や指、全身を使って水の玩具で遊ぶことを楽しむ。



【水遊び】(8月25日)

- ・ ビニールプールで水遊びをする
- ・ 水の玩具で遊ぶ

- ・ 保育者と一緒に様々な水の感触に親しむ。

- ・ 全身や指先を使って水遊びを楽しむ。



【フィンガーペインティング】(9月)

- ・ 指や手で絵の具に触れて遊ぶ

- ・ 手や指先、全身でぬるぬる・ぺたぺた等の感触を味わう。

- ・ 保育所と一緒にフィンガーペイントを楽しむ。



おすなサラサラ、たのしいね♪



いっしょにはいる?



それぞれの思いで、夢中になって…

○本日の活動 水あそび、水の玩具で遊ぶ（晴れ）

時刻	環境・準備	予想される子どもの活動	援助・配慮
10:00	<p>&lt;場所&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育室横テラス</li> <li>・保育室（ひよこ）</li> </ul> <p>&lt;準備するもの&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビニールプール</li> <li>・たらい</li> </ul>	<p>○保育者の近くに座り、保育者と一緒に手遊びや歌を歌う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育者の歌に合わせて体を動かして楽しむ。</li> <li>・順番に水着に着替え、テラスで体をお湯で流す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育者と一緒にうたをうたったり手遊びをして、水遊びを楽しみにできるようにしながら水遊びの着替えをする。</li> <li>・複数の担任間で連携をとり、着替え、水遊び、水遊びをしない子のそばにつき子どもが安心して活動に参加できるようにする。</li> </ul>
10:10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペットボトルの玩具</li> <li>・スポンジ</li> <li>・水風船</li> <li>・水の入ったシート</li> </ul> <p>・お絵かきシート</p> <p>・たんぼ筆</p>	<p>○水遊びをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビニールプールやたらいに入って遊ぶ。</li> <li>・バケツ等玩具に興味を示し遊ぶ子もいる。</li> <li>・手でパシャパシャと水をたたくことを楽しむ</li> <li>・不安になり泣けてしまう子もいる。</li> </ul> <p>○水遊びができない子は保育室で水の玩具で遊ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お絵かきシートに水で絵を描いて遊ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊びながら楽しく水に触れる中で、自然と水に親しめるようにする。</li> <li>・「ばしゃばしゃ」「ジャー」「気持ちいいね」と言葉を添え、水の感触を味わえるようにする。</li> <li>・一人一人の好きな玩具や遊び方を大切に、無理なく様々な遊びの経験ができるよう誘いかけていく。</li> </ul>
10:30	<p>○十分体を動かせるようスペースを広く取る。</p> <p>○一人ひとりが遊びを楽しめるよう玩具の数を十分用意しておく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水風船や水のシートで遊ぶ</li> <li>・興味のある玩具に自分なりの移動手段で近づき、触ったりする。</li> </ul> <p>○体をお湯で流す</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体をふき、服を着る</li> </ul> <p>○水分補給</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お茶を飲む</li> <li>・保育室でゆっくりと遊ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水遊びができない子も水の玩具で遊び、水の様々な感触を味わえるようにする。</li> <li>・保育者が表情豊かに玩具に触れることで子どもも触ってみたいという思いが持てるようにする。</li> </ul>
11:00		<p>○片付けをする</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・玩具を片付け、置に集まり保育者のそばに座る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「きもちよかったね」と優しく言葉をかけ着替えをし、水分補給することで心地よさを感じられるように据える。</li> <li>・着替え、水分補給、玩具で遊ぶ子それぞれに保育者がつくよう連携をとり子どもが安心できるようにする。</li> <li>・「たのしかったね」「また遊ぼうね」と言葉で伝え共感し、満足感につなげていく。</li> </ul>

《評価のポイント》

- ・一人ひとりが水の感触を味わい楽しむことができたか。
- ・子どもの様子や状況に合わせて、遊びの環境や援助を柔軟に対応できたか。
- ・子どもが安心して遊びに参加できるよう、着替えから遊び、片付けまで保育者同士での連携がとれていたか。

○本日の活動 水の玩具で遊ぶ（雨天）

時刻	環境・準備	予想される子どもの活動	援助・配慮
10:00	<p>&lt;場所&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育室（ひよこ）</li> </ul> <p>&lt;準備するもの&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ペットボトルの玩具</li> <li>・水風船</li> </ul>	<p>○保育者の近くに座り、保育者と一緒に手遊びや歌を歌う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育者の歌に合わせて体を動かして楽しむ。</li> </ul> <p>○水の玩具で遊ぶ</p> <p>○水風船や水のシートで遊ぶ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育者と一緒うたをうたったり手遊びをして、何が始まるか子どもが興味を持てるよう言葉がけをする。</li> <li>・複数の担任間で連携をとり、子どものそばにつきが安心して活動に参加できるようにする。</li> </ul>
10:10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水の入ったシート</li> <li>・お絵かきシート</li> <li>・たんぼ筆</li> <li>・様々な形に切った画用紙</li> <li>・水と筆</li> </ul> <p>○十分体を動かせるようスペースを広く取る。</p> <p>○一人ひとりが遊びを楽しめるよう玩具の数を十分用意しておく。</p> <p>○一人ひとりの遊び方に応じて遊びの種類を用意する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・握ったり口にしたりしてどのようなものか確かめる。</li> <li>・振ったり投げたりして楽しむ。</li> <li>・水の入ったシートに触れたり保育者に座らせてもらう。</li> </ul> <p>○お絵かきシートに水で絵を描いて遊ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育者がかく様子を見て興味を示し手を伸ばそうとする。</li> <li>・筆を動かし絵を描くことを楽しむ。</li> <li>・保育者の顔を見たり、喃語で話したりする。</li> </ul> <p>○画用紙を窓に貼って遊ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育者が画用紙に水を塗り、窓には貼り付けて遊ぶ。</li> <li>・保育者の様子を見てまねしてあそぶ。</li> <li>・貼り付けたり、はがしたりして遊ぶ。</li> <li>・興味のある玩具に自分なりの移動手段で近づき、触ったりする。</li> </ul> <p>○片付けをする</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・玩具を片付け、畳に集まり保育者のそばに座る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育者が表情豊かに玩具に触れることで子どもも触ってみたいという思いが持てるようにする。</li> <li>・保育者も楽しそうに水風船やシートに触れ、「きもちいいね」「おもしろいね」と言葉を添え、感触を味わえるようにする。</li> <li>・子どもの様子を見て次の遊びに誘いかけ、水風船やシートとは違った水の感触を楽しみ、遊びを広げるようにする。</li> <li>・保育者が楽しそうにお絵かきシートに絵を描き、興味を持てるようにする。</li> <li>・お絵かきシートにうつる楽しさや心地よさを感じ十分楽しめるようにする。</li> <li>・筆だけでなく、手を濡らして手型や指で描いて様々な感触を楽しめるようにする。</li> <li>・様々な形のことを窓ガラスに貼ることを繰り返し楽しめるようにする。</li> <li>・「上手に貼れたね」「きれいね」と声を添え、楽しさや面白さに共感していく。</li> <li>・一人一人の好きな玩具や遊び方を大切に、無理なく様々な遊びの経験ができるよう誘いかけていく。</li> <li>・新しい遊びに興味を示す子、好きな遊びをじっくり遊ぶ子それぞれに保育者がつくよう連携をとり、遊びを十分楽しめるようにする。</li> <li>・「たのしかったね」「また遊ぼうね」と言葉で伝え共感し、満足感につなげていく。</li> </ul>
11:00			

《評価のポイント》

- ・一人ひとりが水の感触を味わい楽しむことができたか。
- ・子どもの発達段階に合わせた遊びの環境や援助を柔軟に対応できたか。
- ・子どもが安心して遊びに参加できるよう、遊びから片付けまで保育者同士での連携がとれていたか。



## 【1歳児の保育】

★そら1組 15人(男7、女8) ★そら2組 15人(男7人、女8)

# 『芽が出たよ!』

### ○1年のテーマ

- ・そらに向かってすくすく伸びてね。をテーマに、自分でやろうとする気持ちの芽生えとともに、スポンを自分ではこう、脱いでみよう、自分で食べようとする思いが表れ、まだうまくは出来ないが、自分でやりたい気持ちを大切にしながら、子どもの発達段階に合わせた援助をしている。園での様子を伝えながら、家庭でも、一緒に進めてもらうように働きかけている。
- ・日々の生活の中で、食べる、遊ぶ、眠るという生活のリズムを家庭と一緒に整えていき、子どもが思いきりあそぶ、しっかり食べる、ぐっすり眠ることを目標としたい。
- ・自我の芽生えから、友だちへの関心も高まっていく時期になるので、同じものがほしかったり、言葉で、うまく伝えれず、手が出たりすることもあるが、保育者が子どもの代弁者になって、子どもの思いに寄り添いながら、時には、衝突を経験する中で、友だちとのふれあいが楽しいものになるように、丁寧にかかわっていきたい。
- ・早朝、延長保育と、園で長い時間過ごす子どもも多く、朝受け入れた先生からの連絡をしっかり行い、降園時には、延長保育担任保育者や、連絡ノートを通じて、保護者に園での様子を伝え、翌日も、家庭での様子を聞いて、子どもの体調面、情緒面を把握して、保育するようにしている。

### ○4月からの成長

- ・0歳児からの継続児が半数いて、4月からの新しい生活環境にも慣れ、継続児、新入児も一緒に生活し、遊びながら、ことばを発する子も出てきて、名前を呼んだり、保育士や友だちとのふれあいも深まってきている。模倣やごっこ遊びの中で保育士が仲立ちをすることにより、友だちと一緒に遊ぶ楽しさを体験できるようにする。
- ・衣服の着脱を自分でやりたい気持ちが見られ、まだうまくは出来ないが、見守ったり、援助をしながら自分でやったという気持ちを積み重ねている。出来たという喜びを感じながら、家庭にも園での様子を伝え、一緒に進めている。
- ・自分で食べたいという気持ちもあるが、好き嫌いが出てきている子もいて、見た目では食べようとしない子も食べてみるとおいしいことを感じ、食べ始める子も多い。また、「ニンジンだね」「これほしい」「熱いね」など言葉で思いを伝える子も出てきて、自分で食べるうれしさ、みんなで食事をする楽しさを感じている。

今後いろいろな調理方法に慣れ、家庭とは違う慣れないメニューにも触れ、様々な味や調理法に親しめるようにしていきたい。

- ・クレヨンで自由画を描いたり、粘土遊び、ひも通し、型はめ、絵の具では、初めて筆を持って色を塗ったり手形、足型のスタンプ遊びを経験してきた。これからも、子どもの発達に合わせて手や指、体を使ったあそびを積極的に取り入れ、親しんでいきたい。
- ・1歳児2クラスあり、子どもは、やってもらうことから何でも自分でやりたい、やってほしい、自分の思いを出す子、表情で伝えようとする子、と様々な姿が見られる。複数担任であるので、個々の子どもの欲求に応え愛情をこめて、応答的に関わるようにする。

保育士間で話し合い、毎日の活動、あそび、合同で遊ぶなど、同じ経験が出来るように子どもに合わせて内容を工夫し、発達課題を持って保育をするようにしている。

◎ねらいたい子どもの育ち

- ・いろいろな遊びを通して、指、手の感覚を豊かにし、表現する楽しさを味わう。

○ねらいを達成するための活動の流れ

【粘土あそび】(6月20日)  
・粘土を丸める、伸ばす、くっつけ  
るなど感触あそびをする。

粘土の感触を味わいながら、ことばや歌で、思いを表現し、友だちや保育者と共感する。  
指先や手のひらを使い、いろいろな形の変化を楽しむ。

【色塗りあそび】(7月28日)  
紙皿に、クレヨンで絵をかき、絵の  
具ではじき絵をする。

初めて絵の具の筆を使う活動で、紙皿にクレヨンで描いた絵がはじく様子を見たり、大きな紙にのびのび描くことで、筆を使って絵の具の感覚を楽しむ。

【野菜スタンプング】(8月25日)  
・いろいろな野菜のスタンプで遊び、  
壁面に野菜汽車をつくる。

身近な野菜の断面を使って、スタンプングをしながら、いろいろな模様に触れ、形の面白さに気づくようにする。いろいろな野菜のスタンプを押して、野菜汽車に見立て、それを連結して、壁面に飾り、完成の喜びを感じる。

【フィンガーペインティング】  
(9月)  
指や、手のひらを使って、絵の具を  
混ぜたり、のばして、感触あそびを  
する。

自分で色を混ぜて、その様子を見たり、絵の具が滑る感触を楽しむ。  
自分の思うように手指を動かして、表現する。



♪大きな紙にみんなでお絵描き♪



♪シールぺたぺた、ブロック遊び♪

○本時の活動 いろいろな野菜のスタンプで遊び、壁面に野菜汽車をつくる。

時刻	環境・準備	予想される子どもの活動	援助・配慮
9:45	<p>&lt;場所&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育室（そら組）</li> <li>（ホワイトボードに汽車を貼る）</li> </ul> <p>&lt;準備しておく物&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・野菜（にんじん・オクラ・レンコン・ピーマン・トウモロコシ・ネギなど）</li> <li>・絵の具（赤・黄・青・緑・白）</li> <li>・八つ切り画用紙（白・薄ピンク・水色・黄緑）</li> </ul> <p>*野菜は事前に半分に切っておく。</p> <p>*各机に絵の具、野菜を準備しておく。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px;">赤</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px;">黄白</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px;">青</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px;">緑</div> </div>	<p>○自分の椅子に座る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・野菜を見たり触ったりして、「にんじん」「ピーマン」などと反応をする。</li> <li>・汽車を見て、「ポッポ！」と指をさしながら答える子がいる。</li> <li>・保育者の話に興味に向かない子や席を立ってしまう子がいる。</li> </ul> <p>○保育者が画用紙（汽車）に野菜スタンプを押している姿を見る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・野菜スタンプの模様が見えると、嬉しそうに反応しやりたい気持ちが高まる。</li> </ul> <p>○野菜スタンプを画用紙に押す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育者の真似をしながら押ししてみようとする。</li> <li>・力加減がわからず、力いっぱい押す子や、そっと押す子など様々な姿がある。</li> <li>・画用紙を持って、違う机に移動し、違う色のスタンプを押す。</li> </ul> <p>○汽車を完成させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まだ野菜スタンプを押したい子もいる。</li> <li>・スタンプを押した画用紙を保育者に渡し、汽車が出来上がっていく様子を見る。</li> <li>・汽車を指さして、「ポッポできた」など、嬉しそうな姿が見られる。</li> <li>・手に絵の具が付いている子は手を洗う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・始まる前に今から何が始まるのか、子どもたちが興味を持てるような言葉掛けや雰囲気作りをする。（各机にいくつか切っていない野菜を置いておく。）</li> <li>・話を聞くことができるように保育者がそばに寄り添う。</li> <li>・子どもの言葉や表情に応え、気持ちに共感していく</li> <li>・保育を進めていく保育者、個別配慮をしながら子どもと関わる保育者など、複数の保育者が連携を取り合って子どもが活動に入りやすいようにする。</li> <li>・保育者が子どもたちの見やすい位置で野菜スタンプを押し、野菜の名前や断面（模様）を見ながら説明はできるだけ短めに伝える。</li> <li>・保育者が手を添えながら、押し方や力加減を伝えていく。</li> <li>・野菜スタンプを楽しみながら、「まんまるだね」、「お星さまみたいだね」、「ここに穴があるね」など、模様を見てイメージが膨らむようなわかりやすい言葉で表現し、共感する。</li> <li>・一人ひとりのペースを尊重し、活動時間は余裕を持って進めていく。</li> <li>・自分で、画用紙を持って移動することが難しい時には、保育者が一緒に移動をする。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スタンプ遊びに満足した様子を見はからって片づけを促したり、次の活動へつなげていく。</li> <li>・まだスタンプを押したい子など、その場の状況に応じて、それぞれに寄り添う。</li> <li>・「楽しかったね！」「きれいな模様の汽車になったね！」などとことばをかけて、満足感に繋げていく。</li> <li>・保育者が手を添え、洗い残しがないようにする。</li> </ul>
10:20			

《評価のポイント》

- ・一人ひとりが、スタンプあそびを楽しむことができたか。
- ・野菜に興味を持って、形や、模様の違いに気づくことが出来たか。
- ・保育者が、子どもと共感できたことは、どんな場面だったか。
- ・子どもが楽しめる環境設定がなされ、職員間で連携を持ちながら、保育者は、一人ひとりがあそびを楽しめる関わりができたか。

## 【2歳児の保育】★ゆき1組 24名（男14人、女10人）、ゆき2組 23名（男12人、女11人）

### ○1年のテーマ “元氣いっぱい やってみよう！”

～ できたことの喜びからチャレンジへ ～

- ・保育者との信頼関係のなかで、「自分でやってみたい」という気持ちを自然に出したり、簡単な身の回りのことを意欲的に行ったりできるような自立援助をする。
- ・「自分で！」と「やって！」の気持ちで揺れ動く成長の時期を見守り、「できた！！」という達成感や満足感を味わう経験を積み重ねられるような関わりを大切にしていく。
- ・送迎時だけでなく日々の連絡ノートや、掲示板、メールなども活用し、様々な生活スタイルの保護者と密に連絡をとり、一人ひとりの成長や生活リズムを複数担任の保育者全員で共通把握する。
- ・保護者の子育てへの思いに寄り添い、悩みや喜びを共感し丁寧な関わりを心がけていく。

### ○4月からの成長

- ・ 継続児は、昨年度末の園舎工事にともない、園舎間の移動や公園への散歩などを例年よりも多く経験し、散歩では集団で歩く速さや距離など、脚力の育ちが感じられる。また、新入児も体力がついてきている。
- ・ トイレで排泄できたという喜びから自信につなげたり、パンツを使いたいという意欲を引き出したりすることを大切にし、夏を迎えて全ての子どもが布パンツでの生活に切り替わりつつある。日中の園生活をパンツで過ごしつつ、送迎に近い時間帯では、紙おむつの使用を一覧表にして保護者と相互協力できるよう配慮している。
- ・ お互いの顔や表情を意識して見られるよう、子どもと保育者がひとつの円になって行う活動を積極的に取り入れ、大人との関わりを通して周りの子に関心を持ち始めている。
- ・ 1～2組の保育室を行き来しながら、気の合う友達と同じ空間で見立て遊びをしたり、簡単な言葉のやりとりをしたりすることを楽しむ姿が見られる。
- ・ 興味のあることに「なんで？」と問いかけたりし、夢中になって遊んだりする様子が増えてきた。
- ・ オイルパス、絵の具、糊付け、紐通し、粘土あそび、新聞紙あそびなどの制作・創作活動を通して、様々な画材や素材に触れ、その扱い方や面白さを楽しみながら学ぶ様子がみられる。
- ・ 身近な自然や様々な素材に触れ関心をもち、全身を使って遊ぶ経験をすることで五感を育てたり、友だちと遊ぶ楽しさの芽生えやきっかけを積み重ねたりしている。



カレーのおかわりしたいな



目と鼻と口と…のりでペタン



どっちが長くできるかな？

## ○ねらいたい子どもの育ち

◎様々な感覚や感触を経験して、遊びをのびのびと楽しむ。

◎保育者や友達との言葉のやり取りを楽しみ、一緒に遊ぶ楽しさを味わう。

## ○ねらいを達成するための活動の流れ

【指先や全身を使う】(4月～6月)

- ・あぶら粘土遊び
- ・新聞紙遊び

- ・粘土をちぎったり丸めたりする。
- ・新聞紙を破ったり丸めたりする感覚を味わったり、全身を使って思いきり楽しんだりする。

【感覚的な遊び】(7月～8月)

- ・泥んこ遊び
- ・水遊び、プール遊び

- ・雨上がりの園庭で、泥や砂の感触を肌で感じる。
- ・テラスや屋上で水遊びをし、水の面白さや気持ちよさを感じる。

【粘土あそび】(8月25日)

- ・小麦粉粘土で遊ぶ
- ・お弁当づくりをする

【本時のねらい】

- ・小麦粉粘土の感触を味わい、色や形の変化を楽しむ。
- ・遊んだ粘土をパック詰めしながら、お弁当に見立てて遊ぶ。

【お手伝いをし、楽しく食べる】

- ・簡単なお手伝いから当番活動へ
- ・みんなと食べる楽しさ

- ・食事の支度や片付けの手伝いを喜んでしようとする。
- ・食事を楽しみにしたり、作ってくれる人に親しみをもったりする。



ねんどっておもしろいね



使ったタオルをくるくる

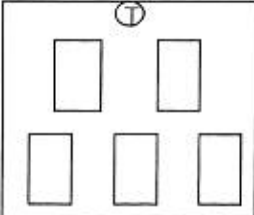


新聞紙びりびり～

○本時の活動 「小麦粉粘土あそび」

○ねらい 小麦粉粘土の感触を味わい、色や形の変化を楽しむ。

保育者や友達との言葉のやり取りを楽しみ、一緒に遊ぶ楽しさを味わう。

時刻	環境・準備	子どもの姿	援助・配慮
9:50	<p>&lt;場所&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育室(ゆき1、2組)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動に必要な物の準備を事前に話し合い、スムーズに遊びが始められるようにする。</li> </ul>
10:00	<p>&lt;準備しておくもの&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小麦粉粘土(色付き小麦粉粘土を事前に準備しておく)</li> <li>・粘土板</li> <li>・弁当箱</li> <li>・輪ゴム</li> <li>・つまようじ</li> </ul>	<p>○椅子に座って保育者の話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小麦粉粘土に興味をもち、触ってみようとする。</li> </ul> <p>○小麦粉粘土で遊ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小麦粉粘土の感触を楽しみ、色々な形にして遊ぼうとする。</li> <li>・「先生〇〇」と作ったものを友達や保育者に見せる子がいる。</li> <li>・食べる真似をしたり、子ども達同士で簡単な見立て遊びをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育者が実際に小麦粉粘土を丸めたり、伸ばしたりして、やってみたいと思えるような雰囲気を作っていく。</li> <li>・落ち着いて子どもが活動に参加できるようにそばに寄り添い、一緒に小麦粉粘土で遊ぶことの楽しさや感触を味わい共感していく。</li> <li>・実際に保育者が色々な形の小麦粉粘土を作り、形に興味を持てるようにする。</li> <li>・形作りの遊びから食育につながる遊びに発展するような言葉がけをする。</li> <li>・子どもによっては形作りをしたい子もいるので、その子のペースに合わせた遊びを発展させていく。</li> </ul>
10:15		<p>○小麦粉粘土で食べ物を作ろうとする</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・色が付いている粘土を見て、「やってみたい」と声に出して言う姿が見られる。</li> <li>・保育者が作るのを見て、真似をして団子やドーナツなど簡単なものを作ろうとする。</li> <li>・カップやお皿に小麦粉粘土を入れて、食べる真似をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さらに遊びが広がるように色の付いた小麦粉粘土を見せ、一人ひとりの言葉や表情を受け止める。</li> <li>・子ども達が気持ち良く粘土を使えるように同じくらいの分量になるように配っていく。</li> <li>・全体の様子を見ながら、粘土が足りないような子には補充していく。</li> <li>・小麦粉粘土遊びを通して、高まる子ども達の思いを一緒に共感する。</li> <li>・保育者も一緒に子どもの会話に入り、さらにイメージが膨らむような言葉のやり取りを楽しむ。</li> </ul>
10:30		<p>○お弁当を作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分で作ったものを配られた弁当箱に詰める。</li> <li>・自分のものが用意できたら、他の子の弁当箱の用意を手伝おうとする。</li> </ul> <p>○お弁当箱をもって給食ごっこに参加する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ご挨拶をし、お弁当を食べる真似をする。</li> <li>・「いただきます」「ごちそうさま」「おいしいね」と周りの子とも楽しく会話をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育者が実際にお弁当を作ってみて、子どもたちの意欲を高めていく。</li> <li>・子ども達の想像力を伸ばしていけるように、「これなに？」などと聞いていく。</li> <li>・楽しい雰囲気の中で給食ごっこができるように約束事を伝え、子ども達同士のやり取りが深まるように関わっていく。</li> <li>・友達の作った物にも興味を持てるような言葉がけをしたり、紹介したりする。</li> </ul>
10:45		<p>○片づけをする</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・床に落ちた小麦粉粘土を拾い集め保育者が持っている袋の中に入れる。</li> <li>・粘土版を机ごとで重ねておく。</li> </ul> <p>○活動の楽しさを聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小麦粉粘土遊びに対する思いを表現する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちが進んで片づけに参加できるように声掛けをしていく。</li> <li>・子ども達と一緒に片づけを行うことで、気持ちよさを感じ、片づけ終わった達成感をみんなで味わえるようにする。</li> <li>・「お弁当おいしかったね」など満足感が感じられるような言葉がけをしていく。</li> </ul>

《評価のポイント》

- ・1人1人が粘土の感触を味わい、十分に遊べていたか。
- ・保育者や友達とやり取りをしながら、共通の遊びを楽しむことが出来ていたか。
- ・導入から遊び・片付けまでの流れを子どもの意欲を高めながら進めることができていたか。

### 【3歳児の保育】

★ほし1組 27名(男 12、女 15) ★ほし2組 28名(男 13、女15)

#### ○1年のテーマ “どんどん”

- どんなことも「やってみたい！」という意欲的な気持ちを大切に、安心してどんどん挑戦していけるような環境づくりや雰囲気づくりを心掛けていく。また一つひとつの生活習慣を丁寧に身につけていくことで感じる気持ち良さや満足感を十分味わい、子どもがなるべく主体的に取り組めるように配慮していく。
- 見る、触る、嗅ぐなど生活の中で感じる五感への刺激を保育者も一緒に感じ、共感していくことで一人ひとりの感性を育てていく。またその為の教材研究も保育者はどんどん取り組んでいく。
- 少しずつ他児への興味関心が出てくる時期に、あそびの中やみんなと活動することを通して、どんどん一緒に遊ぶことの楽しさや面白さを味わえるようにしていく。

お手伝いした～い！！  
どうやってやるの??



#### ○4月からの成長

- 何事にも「やりたい！」と意欲的に取り組んできた中でたくさんの「できた！」を味わってきている。うまく出来ない場面や頑張りすぎてしまう姿も見られる中で、ロッカーの整理整頓、身だしなみ、姿勢の維持など、基本的な生活習慣を徐々に意識して生活を送る姿がある。また「お手伝いがしたい！」と張り切る姿も見られる。
- はさみやのり等を繰り返し楽しんできたことで、道具を使って活動する面白さを感じている。またあそびの中で水や絵の具、粘土や寒天など感触を味わいながら、保育者が使う道具の使い方を真似ながら、使い方のコツを掴もうとする様子がある。
- 安心して自己主張をするようになったことで、やりとりの中では友だちと思いがぶつかる場面も見られる。たくさんの他児との触れ合いが出来るようクラスの枠を超えた活動を取り入れていく中で、多くの刺激を受け、少しずつ友だちの様子を見て「一緒にやろう！」という声や、お茶をこぼした友だちを見て「手伝ってあげるね。」と一緒に拭こうとするなど他児への意識も強くなってきている。

ぬるぬるしてる♪  
今度はこっちの色にしてみよ！



ぼくが運転していくね☆

お願いしま～す♪

○ねらいたい子どもの育ち

- ・自分なりに作る楽しさや面白さを感じる。
- ・作りたいものをイメージして手順や方法を考えようとする。
- ・友だちと積極的に関わりながら、思いを伝え合い喜びや楽しさを共感する。

○ねらいを達成するための活動の流れ

【寒天あそび】（6月20日）

- ・寒天に触れてあそぶ。
- ・見立てあそびをする。

- ・寒天の感触を味わい、形の変化を楽しむ。
- ・友だちと言葉のやりとりやイメージを共有して遊ぶ楽しさを味わう。



【プールあそび】（7月中旬より）

- ・プール遊びをする。
- ・自分で体を拭き、着替える。

- ・水の感触を全身で味わいながら、ダイナミックに遊ぶことを楽しむ。
- ・体を拭いたり、着ていた水着を自分で絞ろうとしたりする。



晴天時【どろんこ遊び】（8月25日）

- ・どろんこ遊びをする。
- ・カップなど自分で洗い片付ける。

雨天時【石鹸クリームあそび】

- ・石鹸を泡立ててあそぶ。
- ・道具など自分で洗い片付ける。

- ・気の合う友だちと一緒にどろんこ遊びをしながら、泥の感触を楽しむ。
- ・自分達で片づけをしようとする。



【粉あそび】（9月上旬）

- ・片栗粉あそびをする。
- ・お店屋さんごっこをする。

- ・指先や手のひらを使って、粉のさらさらからどろどろになる変化を味わう。
- ・お店屋さんごっこを通して、友だちとのやりとりを楽しむ。



ねえ～！ねえ～！！  
ブルンブルンしてるね♪  
（寒天あそび）

水しぶき♪パッシャーン♪  
（プールあそび）

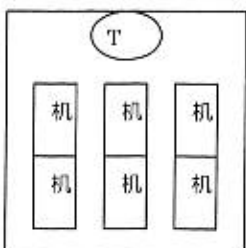
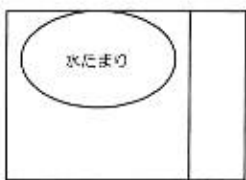




◎主活動 「どろんこあそび」(晴天時)

本時のねらい

- 友だちと一緒に感触あそびを思い切り楽しむ。
- 片づけや身の回りのことを自分で進んでやろうとする。

時刻	環境・準備	予想される子どもの活動	援助・配慮
10:15	<p>&lt;場所&gt;保育室</p>  <p>・事前に水を撒いておく。</p> <p>・水たまりや乾いた砂の部分を作っておくことで砂の変化や感覚の違いに気付くよう準備しておく。</p> <p>&lt;準備するもの&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どろんこ用のパンツ</li> <li>・どろんこ用の帽子</li> </ul>  <p>&lt;準備するもの&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・砂場セット (バケツ、スコップ等)</li> <li>・カップ、スプーン</li> <li>・机</li> </ul>	<p>○どろんこの支度に着替える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の脱いだ服を丁寧に畳む。</li> <li>・どろんこ遊びが始まるのを楽しみに待つ。</li> </ul> <p>○絵本「どろんこおそうじ」を見る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どんなお話なのか興味を持って見る。</li> </ul> <p>○保育者の話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今から行う活動に期待を持ち、ワクワクした表情を浮かべている。</li> <li>・園庭の砂の変化に気付き、活動に興味を持つ。</li> </ul> <p>○どろんこ遊びをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・泥や水たまりに触り、「つめたい」「きもちいい」などと言い感触や冷たさに気付く。</li> <li>・自分や友達のに泥をつけたり、水たまりの中に寝転んだり、ジャンプして、思い切り体を動かして遊ぶ。</li> <li>・スコップや手で掘って川を作り、水が流れる様子を楽しむ。</li> <li>・カップの中に泥をいれて、ジュースやケーキに見立て、お店屋さんごっこをする。</li> </ul> <p>○片づけをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・泥がついた道具(カップやスプーン)を丁寧に洗う。</li> </ul> <p>○体についた泥を洗い流し替える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の手足についていた泥を、自分でこすってきれいにする。</li> <li>・タオルで体を拭き、替える。</li> </ul> <p>○替えた子から使った帽子を洗う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ゴシゴシ。」と言いながら綺麗にすることを喜ぶ。</li> </ul> <p>○水分補給をしながら、どろんこ遊びの楽しかったことを友だちと話す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の楽しかったことや、どんな遊びをしたのかを友だちと話し、遊びの余韻に浸る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衣類を丁寧に畳むように声を掛け、見守る。</li> <li>・どろんこ遊びに期待が持てるように言葉がけをする。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全員に十分絵本が見えるよう絵本を持つ高さに配慮をする。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達の姿を受け止めながら、更に期待を膨らませられるような演出や声掛けをする。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・砂の変化や感触の違いに気付くことが出来るような言葉がけをし、子どもの気づきに共感をする。</li> <li>・泥の感触を楽しみながら、友だちと一緒に思い切り体を動かして遊べるように関わっていく。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの様子をしっかりと見守り、遊びが発展するきっかけ作りをする。</li> <li>・お店屋さんごっこをより楽しむことが出来るよう、保育者自身も作り、子どものイメージが膨らみやすくなるよう配慮する。</li> <li>・友だち同士のやりとりを大切にしながら、必要に応じて丁寧な関わりを心掛けていく。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども自身が洗えるよう環境を整え、片づけがしやすいようにする。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分で洗うことで、体が綺麗になる気持ちよさを感じられるような言葉がけをする。</li> <li>・体を拭いたり、替えたり安全に取り組めるように保育者がそれぞれ必要な場所に位置し、子どもの動きに応じて声を掛け合い対応していく。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分で出来た！という満足感を味わえるよう見守りながら、必要に応じて個々に声を掛けていく。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達の思いを受け止め、じっくりと共感し合い、もっと自分の思いを伝えたいと思えるよう配慮していく。</li> </ul>
11:00	<p>&lt;準備するもの&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・たらい</li> <li>・バケツ</li> </ul>	<p>○水分補給をしながら、どろんこ遊びの楽しかったことを友だちと話す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の楽しかったことや、どんな遊びをしたのかを友だちと話し、遊びの余韻に浸る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達の思いを受け止め、じっくりと共感し合い、もっと自分の思いを伝えたいと思えるよう配慮していく。</li> </ul>

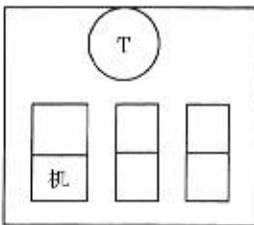
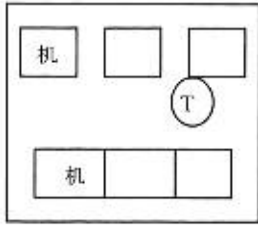
評価のポイント

- ・泥の感触を全身で感じながら、友だちと楽しむことが出来ていたか。
- ・自分達から興味を持って手伝いやあそびに取り組めていたか。
- ・「できた!」「もっとやりたい!」と喜びが次への意欲に繋がっていたか。

◎主活動「石鹸クリームあそび」(雨天時)

本時のねらい

- 友だちと一緒に感触あそびを思い切り楽しむ。
- 片づけや身の回りのことを自分で進んでやろうとする。

時刻	環境・準備	予想される子どもの活動	援助・配慮
10:15	<p>&lt;場所&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ほし組保育室</li> </ul>  <p>&lt;準備するもの&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 石鹸粉</li> <li>・ ボウル</li> <li>・ 泡だて器</li> <li>・ 絵の具</li> </ul>	<p>○手遊び「大きくなったら何になる」をする。</p> <p>○保育者の話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育者が泡を立てる様子を見て、今から行う活動に興味を持ち、ワクワクした表情を浮かべる。</li> <li>・ 石鹸を削った粉を触り感触を楽しむ。</li> </ul> <p>○石鹸を泡立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ かき混ぜる子、ボウルを持つ子に分かれて石鹸を泡だて器で泡立てる。</li> <li>・ 泡立った石鹸を見て、「ふわふわ」などと言いながら指で触れたり、匂いを嗅いでみたりする。</li> <li>・ 絵具を混ぜることで色がつくことを楽しみながら、泡立てていく。</li> </ul> <p>○泡を使って見立て遊びをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分たちが泡立てたものをカップやお皿等にかけて、ケーキやジュースを作ってみる。</li> <li>・ 友だちと作った物を見せ合い、自分も作ってみようとする。</li> <li>・ ビーズ等を使いトッピングすることで、より作ることを楽しむ。</li> </ul> <p>○お店屋さんごっこをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分たちが作ったものを使ってお店屋さんごっこをする。</li> <li>・ お店の人、お客さんに分かれてお店屋さんごっこを楽しむ。</li> </ul> <p>○片づけをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 雑巾を使って、机や部屋をきれいにする。</li> </ul> <p>○楽しかったことを友だちと話す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 友だちや保育者と話し、活動の余韻に浸る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今から、どんな活動が始まるのか期待が持てるような言葉かけを心掛ける。</li> <li>・ 子ども達の興味が高まるような泡がたつ様子の見せ方を工夫する。</li> <li>・ 子ども達が石鹸の粉の感触の変化を楽しめるような言葉かけをする。</li> <li>・ 混ぜることが難しい子には手を添える、側で混ぜ方の手本を見せるなど個々に合わせた援助をする。</li> <li>・ 子ども達の思いや言葉に共感しながら、楽しい雰囲気づくりをする。</li> <li>・ 色水を加え、子ども達が「もっとやりたい」という意欲に繋げていく。</li> <li>・ 見本を見せたり、作りたい物のイメージが湧くような声掛けをしたりする。</li> <li>・ 保育者も一緒に作りながら「上手に作れたね」「おいしそうだね」などと声を掛け出来たことを共に喜び合う。</li> <li>・ 子ども達の様子に配慮しながら、ビーズなどを使うことでよりイメージが広がるようタイミングを図る。</li> <li>・ お店屋さんのイメージがより膨らみやすく、スムーズに全員が楽しむことが出来るような環境設定を心掛ける。</li> <li>・ 保育者がそれぞれ必要な場所に位置し、子どもの動きに応じて声を掛け合い連携を取っていく。</li> </ul>
11:00	<p>&lt;準備するもの&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ カップ、紙皿、スプーンなどの廃材。</li> <li>・ ビーズ等。</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 雑巾</li> </ul>	<p>○楽しかったことを友だちと話す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 友だちや保育者と話し、活動の余韻に浸る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事前に濡らしておいた雑巾を用意し、スムーズに掃除に移行出来るようにする。</li> <li>・ 作ったものを部屋に飾ることで、子ども達が楽しんだ余韻に浸ることが出来るよう工夫する。</li> <li>・ 子ども達の楽しかった気持ちを受け止める。</li> </ul>

評価のポイント

- ・ 泡の感触の面白さや変化を味わい楽しむことが出来ていたか。
- ・ 自分達から興味を持って手伝いやあそびに取り組めていたか。
- ・ お店屋さんごっこを通して、友だちとやりとりすることの楽しさを味わえていたか。

【4 歳児の保育】

★ 花1組 27名（男 9名、女 18名） ★花2組 28名（男 10名、女 18名）

○1年のテーマ “みんなの花を集めたら…みんなで素敵な花束をつくろうよ！”

- 一人ひとりの個性を大切に、でもみんなが集まったらもっと素敵だよ！
- いろいろな事に興味を深め、「楽しい」「おもしろい」事だけでなく、「なかなかできないぞ」「むずかしいな」という思いも経験をしてほしい。そして自分が楽しむことだけでなく、友だち同士が「なかま」として成長し合えるような関係づくりを心がけ、「みんなでやったら楽しかった」「みんながいたからできた」という喜びが感じられるようなクラスになるよう、保育に取り組んでいる。
- 友だちへの興味や関わりたい思いが深まりつつも、思うようにいかない（トラブルになりがちな）段階であることを、保護者にもクラスだよりや日々の連絡を通して伝えていく。

○4月からの成長

- 期待を膨らませて年中児に進級し、喜びや意欲を持って活動に取り組んだり、自信を基に失敗を恐れずに挑戦する姿が見られている。様々な経験を重ねて、楽しさや達成感が次への意欲へとつながっていく一方で、見通しが立つようになった事から、失敗や難しさへの不安を口にする事も出てきた。
- 「何それ？」「どうやったの？」と好奇心が旺盛で、探求心を持ってじっくりと活動に取り組み、「こうしようよ！」と少しずつ自分たちで活動を提案したり発展させる力をつけてきた。友だちに教えてもらったり教えてあげたり、友だちの様子をみて負けまいと挑戦するなど、刺激を受け合いながら関わり合いを深めている。4 歳児によくみられる「友だちと一緒にだからふざける」姿や、「できるけれどやらない」という姿が見られる事もあるが、最後までがんばるよう励まし、達成感や気持ちよさが得られるように心がけている。
- 充実の秋を迎えるにあたり、一人ひとりが一回り大きくたくましく成長できるよう、個々をしっかりとサポートし、行事を通してさらに友だちとのつながりや仲間意識が深められるように保育者が働きかけていきたいと考えている。



♪ポテトサラダ作り♪「ボール押さえててね」

♪なにをつくろうかな♪  
（指先を使って…）



## ○ねらいたい子どもの育ち

- ・ 友だちとの関わり合いを深め、感じた事やイメージした事を様々な方法で豊かに表現して遊ぶことを楽しむ。
- ・ ごっこあそびを通して想像力を膨らませ、自分の役割やまわりの人との関係に気づき、社会性を広げる。

## ○ねらいを達成するための活動の流れ

### 【おうちごっこ】

- ・ ままごと玩具で作る真似をしたり、ごちそうを並べたりする。

- ・ 玩具を使って、ままごとを楽しむ。
- ・ 家族の役や、家族の真似をして友だちとのやり取りを楽しむ。



### 【お店屋さんごっこ】

- ・ ブロックをお菓子上に見立てて、保育者や友だちとやり取りを楽しんでいる。

- ・ 玩具をおかしやお金などに見立てて、お店屋さんごっこを楽しむ。
- ・ 色や形などで、味や食感などへの想像を膨らませていく。



### 【ジュース屋さんごっこ】

- ・ 色水あそびをする。
- ・ ジュース屋さんごっこを楽しむ。

- ・ 色が様々に変化する様子を楽しむ。
- ・ ジュース屋さんごっこをして、友だちとのやり取りを楽しむ。



### 【買い物ごっこ】

- ・ 折り紙や廃材などで作った物を商品にして、買い物ごっこをたのしむ。

- ・ 様々な廃材や教材等で、思い思いに商品となる物を作る。
- ・ 自分たちの作った物を商品にして、お店屋さんやお客さんとしてそれぞれ楽しむ。



♪重ね塗り 絵の具のいろがかわったよ♪



♪ワニのかそく〜♪



本時のねらい

○色水あそびをして、色が様々に変化する様子を楽しむ。

○ジュース屋さんごっこをして、友だちとのやりとりを楽しむ。

時刻	環境・準備	子どもの姿	援助・配慮
10:30	<p>&lt;場所&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育室→スカイデッキ</li> </ul> <p>&lt;用意するもの&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・机</li> <li>・ぞうきん</li> <li>・透明カップ</li> <li>・色水</li> <li>・ペットボトル</li> <li>・バケツ</li> <li>・お店屋さんで使う物 (ストロー、スプーンなど)</li> <li>・ペン(看板用)</li> <li>・画用紙(看板用)</li> <li>・テープ</li> </ul>	<p>○保育者の話を聞き、色水の見本や準備物を見て、今から行う活動への期待が声や表情に表れる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・必要な物を準備して、色水あそびの支度をする。</li> </ul> <p>○色水遊びをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・色が溶けていく様子を真剣に見つめ、感動を表情や言葉で表しながら、思い思いに楽しむ。</li> <li>・色水を触ったり混ぜたりしながら、色の変化に疑問や興味を持つ。</li> <li>・イメージを膨らませながら色を混ぜ合わせる子、混ぜ合わせる事が楽しくてどんどん混ぜていく子と様々である。</li> <li>・たくさんの色を混ぜ合わせると、濃った汚い色になる事に気付く子もいる。</li> <li>・友だちの物と自分の物を見比べ、お互いの物を見せ合いながら、周りの友だちと色の変化を嬉しそうに伝え合う。</li> <li>・出来上がった色水が並んでいるのを見てジュース屋さんのイメージが膨らむ。</li> </ul> <p>○ジュース屋さんごっこをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちが自らお店屋さんやお客さんの役割を決め、ごっこあそびの準備をする。</li> <li>・「いらっしゃいませ」「これください」と友だちや保育者とのやりとりを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今から何が始まるのか、期待したり興味を持てるように声をかけたり、導入をしたりする。</li> <li>・なるべく子どもが主体となり、友だちと協力して支度や活動ができるように環境を設定する。</li> <li>・子どもから自然と溢れる感動の表情や言葉を受け止め、共感しながら一人ひとりが楽しめるように見守っていく。</li> <li>・色の変化や違いなど個々が発見したことを友だちと共有できるようにし、混色の不思議さや面白さを味わえるようにする。</li> <li>・色が混ざっていく様子や色の変化を楽しみながら、豊かな言葉で表現できるように引き出したり、保育者から発信したりしていく。</li> <li>・子どもの様子を見て、引き続き色水を作りたい子は色水を作ることを楽しみ、満足した子はお店屋さんごっこへ発展させたりと、個々が十分に満足できるような配慮を心掛ける。</li> <li>・子どもたちの動きを見て動線を考えながら、ごっこあそびの環境を整えていく。</li> <li>・保育者もお店屋さんやお客さんになって、子どもたちのイメージが膨らむような言葉を用いたり、盛り上げたりしながら、やりとりが楽しめるようにする。</li> <li>・同じ色を集めたり微妙な色の違いなどに気付いたりする事で、色彩感覚を味わう経験につなげていく。</li> <li>・友だちの作ったジュースや自分のジュースを見せ合うことで満足感やさらなる興味が深まるよう、できたものを飾るなどの環境を整える。</li> <li>・片づけをしながら、楽しかった余韻に浸り次への期待が持てるようにする。</li> </ul>
11:15		<p>○片付けをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作ったジュースを飾ったり、使ったものを子ども同士で協力しながら片づけていく。</li> </ul>	

《評価のポイント》

- ・色の変化や水の感触のおもしろさを楽しむことが出来ていたか。
- ・子どもの状況に応じて柔軟な保育ができていたか。
- ・友達や保育者とお店屋さんのイメージをふくらませてやりとりを楽しむことが出来たか。

## 【5歳児の保育】

★つき1組 27名(男 16名、女 11名) ★つき2組 27名(男 14名、女 13名)

### ○1年のテーマ『 ひらめき かんがえ ひろげ みつげだそう! 』

- ・4月当初、生活の中で次にやる事が分かっていても1つ1つのことを保育者に確認してから行う子が多かったことや色々なことへの興味や好奇心が、また1つ深いところを求めるようになってきていることを考慮して1年のテーマを決めました。
- ・すぐに答えを伝えるのではなく、ヒントを提示し、自分で考えていけるような関わりを心がけている。
- ・自分で行動し、発見したことを友達と共感し、更に工夫をして展開していく楽しさや充実感、満足感を培っていきけるような言葉がけや援助を大切にする。
- ・見つけ出すプロセスで、友達や異年齢の子、様々な大人からの刺激を受けることや相手を思いやる視野の広がりを大切にする。
- ・保護者にも思いを伝え、家庭でも園でも共通の思いの中で子育てに取り組んでいる。

### ○4月からの成長

- ・年長児として、年下の子の世話をしたり、手本になったりする中で、1つ1つのことを、まずは自分がやらなくてはという意識が芽生え始めました。「きちんとできる」ことに意識を向け、やろうとする姿が変わってきている。
- ・園全体の当番活動や小さな子の世話、保育者や給食の先生の手伝いを通して、誰かの役に立ちたい思いが育っています。
- ・園内で実際に、多くの生き物を飼育することで身近に感じ、毎日、観察することで詳しく知り、関心が高まっていく様子も伺っています。4月～6月は、花・虫・人・魚、6月～8月は、虫・水生生物を中心に、描いたり、作ったりして遊ぶことで生き物の体の作りや仕組みを知り、生き物に興味や関心を高めていくことを大切に進めています。また、飼育することで生きていることを実感し、命に対する思いが育まれているように思います。命の大切さを学ぶことは、日々の生き物や植物の「命をいただく」という食育にも繋がっていくことが子ども達の会話から感じられています。食育の一環として、いただいている「命」や「作ってくれる人」への感謝の気持ちを培っていくことをねらい、年長児の最後には、1食を自分たちで作って食べることを計画しています。
- ・友達との関わりでは、話し合っ決めてたり、相談したり、友達の言うことを素直に聞いて、自分の思いを伝えることが課題となっています。本日の活動もそうですが、「個々での達成感」や「みんなで作りあげた達成感や満足感」に繋がる活動を徐々に増やしていき、友達と共感する経験の中から、友達の思いや考えを知り、友達との関わりがより深いものになっていくことをねらいとしています。



「あい」  
みんなで  
描いて  
どんどん描いて  
300びき!!

54人で  
力を合わせて  
3階まで届く  
大きな園長先生  
完成!!



こんな風に  
皮むいて…  
こんな風に  
切ったら…  
どうなるの?



どろどろ……

やっぱり  
水が多いと  
固まらないなあ～。



# ★つき1組 27名(男 16名、女 11名)

## ◎子どもの様子

- ・生活面では、時間に見通しをもち、身の回りのこと一つひとつを丁寧に行おうと意識しながら自分達で考えて行動しようとしている。
- ・夏のアソビを存分に楽しみ、自分で決めた目標に向かって努力したり、友だちの頑張りを認めたりしながら刺激を受け合って取り組む姿がある。
- ・グループでの話し合いの機会を多く持つ中で、時に、一人の思いだけで進んでしまったり、友だちと思いがぶつかり合ったりすることもあるが、自分の思いを伝えたり相手の話を聞く大切さにも気づき、話し合おうという姿も増えてきた。



×エ～～  
×エ～～

## ◎ねらいたい子どもの育ち

- ・身近な生き物に興味や関心を深め、命の大切さを感じる。
- ・生き物の生態について知り、食材の命をいただくことや食事に関わる人に感謝の気持ちを持つ。

## ○ねらいを達成するための活動の流れ

給食の先生のお手伝い～。  
あっ！ムフランが鳴いてる。  
お腹すいたみたい。  
待っててね、ムフラン。



【朝の野菜皮むき活動】(4月～)  
・給食の先生の手伝いで、人参・大根の皮むきをする。  
・むいた皮を飼育している生き物にエサやりに行く。  
【飼育当番】(5月～)  
・飼育している生き物の観察をしたり、世話(エサやり、水替え)をしたりをする。

- ・自分から進んで手伝いをしようとする。
- ・準備から片付けまで、自分の役割に責任を持って最後まで取り組もうとする。

↓  
昆虫は、あしがら本なんだあ。  
こっちが オスだね。



【昆虫について知る】(6・7月)  
・カブト虫について知り、幼虫から羽化する様子を見守る。

- ・園で飼育している生き物に触れたり、観察したりして、関心を深める。
- ・毎日観察することで、前日までの違いや少しの変化に気づこうとする。

↓  
ザリガニって、おおきいのがオスだら??  
じゃあ、ちいさいのがメスってこと??  
ちいさいのは、こどもじゃないの?

【ザリガニの模写をする】(8月25日)  
・実物のザリガニに触れ、よく観察しながら、爪楊枝で模写をする。

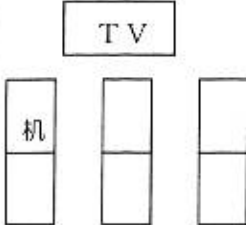
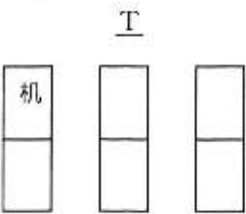
- ・画材による描き方の違いに気づき、爪楊枝で絵を描く楽しさや難しさを感じる。
- ・観察して気づいた形や体の部分の細かなところを絵で表現しようとする。

↓  
【生き物にエサをあげる】  
(10月)  
・色々な生き物に市販のものではない食べ物あげ、何を食べるのかを調べる。

- ・ザリガニやイモリ、カブトムシやムフランなど、飼育している生き物の食べそうな物を予想し、実際に与え、食べるものを知る。
- ・何を食べるのかを知った上で、絵にし、繋げていくことで命の繋がりをを感じる。

○本時のねらい

- ・画材による描き方の違いに気づき、爪楊枝で絵を描く楽しさや難しさを感じる。
- ・観察して気づいた形や体の部分の細かなところを絵で表現しようとする。

時刻	環境・準備	予想される子どもの活動	援助・配慮
10:00	場所「保育室」 ・保育室に、前日までにクレヨンで描いたザリガニの絵を飾っておく。	○保育者の話を聞く。 ・今から始まる活動に期待感を持つ。	・前日までにクレヨンで描いたザリガニの絵を見ながら、DVD視聴に期待が持てるよう話をする。
10:05		○DVD視聴をする。 「ザリガニ」	・一人ひとりの気づきや発見を受け止めて共感したり、子ども達同士で伝え合う様子を見守る。
10:20		○タブレットを使いTV画面に映し出されたザリガニを見て観察する。 ・気づいたこと、感じたことを思い思いに口にする。	・ザリガニの持つ体の特徴や性質についても触れ、さらに関心が深まるようにする。
10:30		○実物を触ってみる。 ・触ったことがない子ども友達と一緒にチャレンジしようとする。 ・触った感触を友達と共感する。	・挟まれないようにするポイントを実践して伝える。 ・つかまれることがザリガニにとっては、怖く嫌なことであることを子ども達との話し合うことで導いていけるようなやりとりを心がける。
10:45	<準備するもの> ・DVD ・タブレット ・画用紙 ・爪楊枝 ・絵の具 ・筆 	○実物のザリガニをよく見ながら爪楊枝で描く。 ・実物を目の前に、描きたい思いが表情や言葉で表れる。 ・爪楊枝を使って描くことに期待感が高まる。 ・実物を見ながらということ、爪楊枝で描くということなどから、戸惑いなかなか描き出せない子もいる。 ・触れて感触を確かめようとする。 ・細かい部分にも気づき、描こうとする。  ○絵の具で色や模様をつける。 ・色の濃さ、薄さを表現しようとする。 ・細かい部分が思うように塗れなかったり描けなかったりする。 ・出来上がった絵を見ながら達成感を感じたり、クレヨンで描いたものと比べたりして思ったことを友だちと伝え合う姿がある。 ・他の生き物への興味関心が広がる様子がある。	・何を使って描くのか？どんなふうを描くのか？子ども達の描きたいという気持ちが膨らむように話をしていく。 ・形や、体の細かい部分まで意識して描けるような言葉がけをしていく。 ・工夫していることやその子なりに頑張っている所を認め、言葉にして誉めることで自信に繋げていく。 ・実物を見ながら描くということの難しさや画材の違いに気づき、子ども達自身が考えて描き進めていけるような対応を心がけていく。 ・時間を決めることで描き終わりの見通しがつくようにする。  ・絵の具を使う際の約束や気をつけることを子ども達と一緒に確認していく。 ・楽しい雰囲気の中で、姿勢に気をつけたり、正しく道具を使おうという意識に繋がるよう言葉をかけたり援助をしていく。
11:30		○片付けをする。	・今回の活動から得られた思いや充実感、興味の広がり共感し、次回への活動に期待が繋がるような言葉がけを心がける。  ・きれいになっていく気持ちよさや片付け終わった達成感をみんなで味わえるようにする。

《評価のポイント》

- ・観察して気づいたことや思ったことを自分なりに表現し、友だち同士で伝え合うことができていたか。
- ・画材による特徴の違いを感じながら、爪楊枝で絵を描くという楽しさや難しさを十分に感じられていたか。
- ・ザリガニについて興味を深め、次のねらいへの意欲へ繋げることができたかどうか。



## ★つき2組 27名 (男 14名、女 13名)

### ◎子どもの様子

- ・日頃の園生活やお泊まり保育などで、自信を持って人前で意見を述べ、表現しようとする姿が見られている。
- ・プールあそびでは存分に楽しみながら、自分の目標に向かって自ら練習に取り組み、出来るようになった喜びを感じ、伝え合うことで刺激を受け合う姿が見られている。
- ・どろんこあそびでは、どろの感触を手先や全身で感じ、泥団子作りや山作りなど楽しんでいる姿が見られた。
- ・自分を表現できるようになったが、友達と協力したり助け合ったりする中で小さな衝突が見られている。

### ◎ねらい

- ・クッキング活動を通して、自然の恵みとして食材や調理する人への感謝の気持ち食への興味や関心を持つ。
- ・友達と話し合い、力を合わせて作る楽しさや一緒に作った物を食べる美味しさを味わう。

### ○ねらいを達成するための活動の流れ

#### 【調味体験】(4月)

- ・塩、醤油などの調味料、味噌の味見をする。
- ・出汁の味見をする。



え〜ど。僕の役割は、  
そうだ！  
お皿と昆布の  
片付けだ。



- ・調味料、味噌の種類を知り、味の違いを知る。
- ・かつお、昆布からとれる出汁の匂いや味を感じ、出汁を通して日本の食文化に触れる。

#### 【ごはん炊き、お味噌汁、汁物づくり】(5,6月)

- ・ご飯をとぎ、炊ける様子を見る。
- ・お味噌汁、汁物を作る。



お米が、こぼれないように  
そ〜っと そ〜っと 慎重に、...  
こぼれたら、もったいないもんね。

- ・米をグループの友だちで協力して研ぎ、ご飯になっていく様子を見る。
- ・日本の主食である米について知り、日本の食文化を知る。
- ・汁物の種類や具材、入れる量などグループで話し合い、役割を分担して協力して作る。

#### 【ハンバーグ作り】(8月25日)

- ・ハンバーグのタネをグループで協力をして作る。
- ・ホットプレートで焼く。



ハンバーグなんて  
自分たちで作れるの??  
作ってみたい!!

- ・食材や調味料に親しみ、クッキングを楽しむ。
- ・グループで話し合い、役割を分担して協力をし、友達と作ったという達成感を味わう。

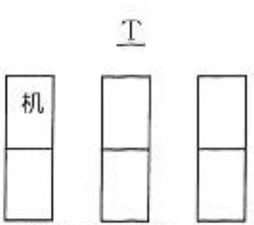
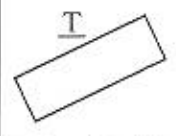
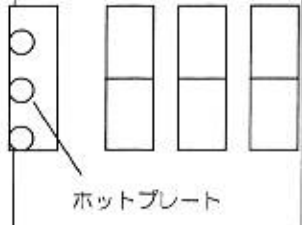
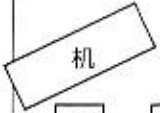
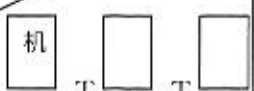
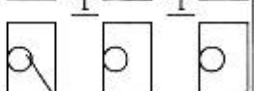
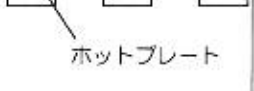
#### 【焼きおにぎり作り】(10月)

- ・ご飯を自分の手で握り、ホットプレートで焼く。

- ・自分の手でおにぎりを握って感触を味わい、形作りを楽しむ。
- ・調味料によって変わる味や匂いの変化を感じる。

○本時のねらい

- ・食材や調味料に親しみ、クッキングを楽しむ。
- ・グループで話し合い、役割を分担して協力をし、友達と作ったという達成感を味わう。

時刻	環境・準備	予想される子どもの活動	援助・配慮
9:20	<p>〈場所〉</p> <p>・保育室</p>	<p>○小麦粉粘土で形作りをする。</p> <p>・小麦粉から粘土ができることを知り、作りたいという思いが膨らむ。</p> <p>・水を加えることで小麦粉の変化を感じ、感触を味わい、形作りをする。</p>	<p>・自分たちも作りたいという意欲が引き出せるような言葉かけをする。</p> <p>・感触を言葉で伝えあいながら、形をイメージして作れるように言葉かけをし、見守る。</p>
10:00		<p>○エプロン、三角巾をつける。</p> <p>・リボン結びなど難しい部分は友達同士で行う。</p>	<p>・友達同士で助け合う姿を言葉掛けしながら認め、見守る。</p>
10:15	<p>〈準備する物〉</p> <p>・ホットプレート</p> <p>・ボール・フライ返し</p> <p>・材料</p>	<p>○手洗い、消毒をする。</p> <p>・班ごとに机の周りに座る。</p> <p>○調理員の話聞く。「ハンバーグづくりについて」</p> <p>・調理員の話聞いて、ハンバーグを作ることに期待を持つ。</p>	<p>・クッキングがより楽しめるよう、子ども達の思いに共感しながら声を掛ける。</p>
10:30		<p>○ハンバーグを作る。</p> <p>・班で話し合いをし、一人ひとりの役割を決める。</p> <p>・材料や道具を机に持ってくる。</p> <p>・手洗いをする。</p> <p>・材料が混ざっていく様子に興味を持ち、感触を楽しむ。</p> <p>・自分たちの給食になることに期待を持ちながら混ぜたり丸めたりする。</p>	<p>・子どもたちで決める様子を見守りながら、一人ひとりが自分の思いを伝えたり、折り合いをつけたりできるように配慮をする。</p> <p>・危険がないように言葉をかけ、子ども同士で気を付けることができるような言葉かけをする。</p> <p>・自分たちで作る楽しさを共感する。</p> <p>・1人ひとりが役割を持って行えるように伝える。</p>
11:00	 <p>ホットプレート</p>	<p>○片付けをする。</p>	<p>・危険がないように言葉をかけ、子ども同士で気を付けることができるような言葉かけをする。</p> <p>・自分たちで作る楽しさを共感する。</p> <p>・1人ひとりが役割を持って行えるように伝える。</p>
11:05		<p>○ホットプレートを準備し、ハンバーグを焼く。</p> <p>・焼き色が付く様子を見て、匂いに興味を持つ。</p>	<p>・ホットプレートで火傷をしないように安全面に配慮をし、子どもたち自身で意識出来るような声かけをする。</p> <p>・出来上がっていく期待感がより持てるような言葉を投げかけ、保育者も一緒に期待感を共感していく。</p> <p>・最後の片付けまで自分たちの手で行う意識が持てるように関わる。</p>
11:20		<p>○片付けをする。</p>	<p>・子ども達の言葉を受け止めながら、出来たという達成感を感じられるような言葉を掛ける。</p>
11:30		<p>○保育者の話を聞く。</p> <p>・自分たちで出来たという達成感を持つ。</p> <p>○給食の支度をします。</p>	<p>・作ったことを振り返り、それぞれの思いを共有できる雰囲気作りに配慮する。</p>
11:35	 <p>ホットプレート</p>	<p>○給食を食べる。</p> <p>・味や出来上がった感想など、友達と言葉を交わし合う。</p>	<p>・作ったことを振り返り、それぞれの思いを共有できる雰囲気作りに配慮する。</p>
12:00			

《評価のポイント》

- ・友達と話し合っ分担し、協力することが出来たか。
- ・自分たちで作ったという達成感を感じることが出来たか、食への興味が深まったか。
- ・自分たちで作った物を食べる嬉しさや人に食べてもらう喜びを感じることができたか。

## 【児童クラブおよびフリースクール（5年生）】

明照児童クラブは牟呂小学校に通う卒園児を中心とし、乳幼児期を過ごし、情緒の安定がはかれる保育園という環境の中、年上の子や保育園の園児たちと毎日一緒に楽しく過ごしています。

### ◎明照児童クラブの特徴

子どもたちが安全で安心して過ごすことができるだけでなく、1年を通じてさまざまな経験・体験を積極的に行っていくことを大切にして、それらを通じて子どもたちのさらなる成長を促しています。

### ◎開設時間

平日 下校後（小学校休業日は午前7時から）～午後5時30分（延長保育は午後7時まで）  
土曜日 午前7時～正午（なかよし保育の日は午後4時まで）

### ◎人数および子どもの様子

★第1明照児童クラブ 小学3年生～5年生 46名（男23名、女23名）

- ・下級生の世話をしたり保育園の小さなクラスでお手伝いしたりするなど、よい手本となる子が見られる。
- ・異学年の子どうし積極的に関わる姿が見られる。

★第2明照児童クラブ 小学1年生 29名（男子23名、女子6名）

- ・まだまだ保育園で過ごした気分が抜けず、指導員に甘えたり、自分勝手な行動から周りに迷惑をかけることもあるが、一歩ずつ自立への階段を上っている様子が見られるようになった。

★第3明照児童クラブ 小学2年生 32名（男子21名、女子11名）

- ・自己中心的な考えの子が多く、親しい友達との関係性のみの活動が優勢な中、少しずつではあるが、異学年の子や異性との交流が増え、その楽しさを感じることが出来る子が多くなってきた。

※現在夏休み中につき児童クラブで過ごす1日の生活の中で、普段とは違う生活や環境となるが、気持ちを切りかえて、個人的なことだけでなく手伝いなどの集団活動においても自主的に取り組む姿が見られる。

## ◎1日の活動の流れ

下校…各クラブ室に戻ってきます。ロッカーに荷物をしまい、手洗い・うがいを済ませて次の活動を行います。

宿題…宿題をします。宿題は強制ではないので、お家で行う子も多いです。



選択あそび…各部屋、園庭、屋上などに分かれて自由に遊びます。

保育園の小さな子のお世話なども行います。



お帰り…お迎えが来たら、挨拶をして帰ります。

掃除…各クラブ室などをみんなできれいに掃除をします。



おやつ…午後5時30分におやつを食べます。



延長保育…保育園の延長保育の子どもたちと一緒に過ごし、お迎えを待ちます。



◎1年の流れやイベント

4月 お花見

毎年恒例のお花見。満開の桜の下でお弁当を食べます。



5月 春の遠足

バスと電車に分かれて公園に出かけます。



6月 児童クラブ主催 アイスクリームショップ&ゲームコーナー 豊川リレーマラソン参加

保育園の行事に合わせて、児童クラブの部屋がアイスクリームショップやゲームコーナーに大変身！お金のやり取りや接客を行います。

7月 プール&水あそび

保育園のプールで泳いだり、水遊びのできる公園やプールに出かけます。



8月 保育園に泊まろう、ボウリング大会、社会科見学など

夏休み中は朝から児童クラブへ。たくさんのイベントが行われます。



10月 豊橋まつり、サンセットリレーマラソン参加

リレーマラソンはチームで力を合わせてフルマラソンを走ります。

11月 いもほり

今年はさつまいもの調理にも挑戦します。



12月 カレー屋、もちつき、クリスマス会

冬休みにも楽しいイベントがいっぱいです。

1月 書初め、スケート

書初めは今年の抱負を書きます。目標を持って、新しい1年を過ごそうね。



2月 保育園の遊戯会に参加

たくさんのお客さんの前で演技をします。

3月 東京ディズニーリゾートツアー、卒業式

たくさんの思い出で詰まった児童クラブも卒業です。



子どもたちは、日々の生活やこれらの活動を通じて、大きくたくましく成長していきます

## ◎本日の主な活動内容

24 時間テレビ連動イベントに参加する演技のリハーサルを行う。

## ◎活動のねらい

- ・人前で演技（表現）をする楽しさや緊張感を味わい、目標を達成する難しさを克服し達成感を得る。
- ・仲間や友達の演技を見ることにより、次は自分も参加したいという意識が生まれる。

## ◎ねらいを達成するための活動の流れ

### 【話し合い】（6月上旬）

- ・子どもたちと話し合いメンバーをつくる。
- ・チーム分け、演技内容を決定する。

- ・本番の活動内容およびそこまでの過程を説明し、理解したうえでメンバーをつくる。
- ・子どもたちの能力などを考慮し、負担のない演技内容、チーム分けを行う。



### 【練習】（7月上旬～）

- ・個人で練習する。
- ・各チームで集まり、練習をする。
- ・練習をしている姿を見学する。

- ・演技（表現）をする楽しさを感じる。
- ・チームとして演技をする難しさを感じる。
- ・チームで練習をしていくことで、達成意欲の向上を図る。
- ・練習する姿を見ることで、“やりたい”という気持ちが生まれる。



### 【リハーサル】（8月25日）

- ・本番と同じ流れで通し練習を行う。
- ・見られることの練習として、演技の見せあいと見学会を行う。

- ・本番同様に演技を行っていくことで、本番の流れを理解し雰囲気を感じる。
- ・見られることの緊張感を感じながらも、自信をもって演技をする。



### 【発表】（8月27日/遊戯会）

- ・人前で演技の発表をする。

- ・たくさんの人前で演技をする楽しさや緊張感を味わう。
- ・個人およびチームとしての達成感を得る。

## 《評価のポイント》

- ・緊張感の中でも楽しく演技をすることが出来たか。
- ・自分の演技の出来とともに、チームとしての達成感を味わうことが出来たか。
- ・活動を通じ、有能感が得られ、次につながる事が出来たか。

## ◎本日の主な活動内容

ほしぐみの主活動のお手伝いと子どものお世話をする。

## ◎活動のねらい

- ・ お手伝いや小さな子のお世話をすることで、責任感を持って活動する経験ができる。
- ・ 人の役にたつことでの達成感や満足感を得る。

## ◎ねらいを達成するための活動の流れ

### 【手伝いとお世話の練習】

(6月上旬～)

- ・ 保育園のクラスで手伝いや小さな子のお世話をする。(希望者)

- ・ 子どもたちには自分たちの遊びの延長になることなく、手伝いやお世話が出来る。
- ・ 手伝いやお世話の楽しさや楽しさを感じる。



### 【お世話係】(7月下旬～)

- ・ ロテーションで手伝いと小さな子のお世話をする。
- ・ 絵本の読み聞かせなども行う。

- ・ “人の役に立つ” ことで満足感を感じる。
- ・ 手伝いやお世話の大切さに気づき、自分たちから積極的に行うようになる。



### 【ほしぐみのお手伝い】

(8月25日)

- ・ ほしぐみの活動の手伝いおよびほしぐみの子のお世話をする。

- ・ ほしぐみの主活動のなかで責任感を持って自分の役割を果たすことが出来る。
- ・ 言われたことだけでなく、自分で考えて積極的に行動出来るようになる。



### 【継続的な手伝いとお世話】

(9月以降)

- ・ 継続的に手伝いとお世話をを行う。

- ・ 自分たちで積極的に手伝いやお世話にでかけ、成果をあげることが出来る。

○本日の主活動

- ・演技本番と同じ流れでの通し練習を行う。
- ・見られることの練習として、演技の見せ合いを行う。

時刻	環境・準備	予想される子どもの活動	援助・配慮
13:00	<p>〈場所〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遊戯室</li> </ul> <p>〈事前に準備しておくもの〉</p> <p><u>ダンスチーム</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・BGM ・衣装</li> </ul> <p><u>トーチトワリングチーム</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トーチ ・長棒 ・旗</li> <li>・BGM</li> </ul>	<p>○今日が本番と同じ流れで行う練習であることを伝える。</p> <p>○見る、見られることの練習として演技の見せ合いを行うことを伝える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本番直前ということもあり、緊張感を持って話しを聞く姿がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本番直前練習であることをしっかりと伝え、意欲を高める。</li> <li>・欠席者がいた場合、その対応について説明し、本番でも同様であることを伝える。</li> </ul>
13:10		<p>○本番と同じ流れで演技を行う。</p> <p>○他のチームの子は観客となる。</p> <p>○見学者を呼び、観客となる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本番同様の順に演技を行って行く。</li> </ul> <p>(全4組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・演技をする子を自然と応援する姿が見られる。</li> <li>・子どもの観客がいることで、集中力を欠いたり、照れてしまってしっかりとした演技が出来ない子も見られる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よい緊張感の中で演技が出来るよう、意欲を高める言葉がけを行ってからスタートする。</li> <li>・失敗やアクシデントがあっても、最初から最後まで必ず通して行っていく。</li> <li>・観客となる場合もふざけたり笑ったりせず、しっかりと演技を見ているように伝える。</li> <li>・指導員も本番同様の動き(田だし、子どもの誘導など)を行い、確認していく。</li> </ul>
13:45		<p>○総括を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本番に向けてやる気が高まる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本番での持ち物や注意事項を伝え、伝わっているかを確認する。</li> <li>・本番に向けて意欲の高まる言葉がけを行い、よい雰囲気ですすめる。</li> </ul>

《評価のポイント》

- ・ほしくみの先生の言われたことを責任を持って行うことが出来たか。
- ・ほしくみの子と積極的にかかわることが出来たか。
- ・言われたことだけでなく、自ら考えて手伝いやお世話をすることが出来たか。



# 「げんき！おいしい！ありがとう！」

## ☆食を通した子どもの成長を見つめて～0・1・2歳児☆

	0歳児	1歳児	2歳児
	<p>～おなががすいた～あーん、ごっくん～ ～いいきもち～</p> <p>《安心につつまれて、自分のリズムで心地良く》</p>	<p>～先生といっしょ～これなあに？～ ～カミカミ・もぐもぐ～おながいつばい～</p> <p>《人への信頼が育ち、思いを自由に表して》</p>	<p>～いいにおい～いただきます～はい、どうぞ～ ～なにしてるの？～自分でやってみる～</p> <p>《「あれがいい・やってみよう」の興味の芽生え・ごっこ遊び》</p>
「食への興味」	<ul style="list-style-type: none"> <li>○安心してミルクを飲む・離乳食を食べる。</li> <li>○落ち着いた雰囲気の中で食べさせてもらう。</li> <li>○いろいろな味に触れる。</li> <li>○食べ物に手を伸ばす</li> <li>○楽しい雰囲気の中自分で食べようとする。</li> <li>○飲ませてもらう段階から自分でコップを持つようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○食べ物の名前を知ろうとする。</li> <li>○やわらかい、かたい、冷たい、おいしいなど保育者の言葉を耳にしながらかける。</li> <li>○もぐもぐ、かみかみ、ごくごく、ごっくん、自分で食べる</li> <li>○指差して、「これは、なに？」と食物について問う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○給食室からの調理ののびに気づいて、食事を楽しみにする。</li> <li>○各献立に使われている野菜の名前を問いかけてたり答えたりする。</li> <li>○焼き芋や餅つきなど、目の前で調理の過程を体験し、出来立てを食べる経験をする。</li> <li>○季節を感じる自然物、旬の食材を見たり触れたりする。</li> </ul>
「食事への関わり」	<ul style="list-style-type: none"> <li>○食事が始まる雰囲気を感じ、楽しみに待つ。</li> <li>○給食の先生と一緒に食べる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○きれいに食べたね、こぼさずに食べたねと保育者に声を掛けられる</li> <li>○自分のエプロンを見つけて、身につけようとする。</li> <li>○保育者が盛り付けるのを見たり、おいしそうに食べるのを見る。</li> <li>○給食の先生と一緒に楽しく食べる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○給食室から保育室へのおやつ運びをはじめ、当番活動や手伝いに喜んで参加する。</li> <li>○作ってくれた人に親しみをもつ。</li> <li>○野菜の皮むきを見て、本物に触れたり、手で剥ける野菜の皮むきの手伝いをしたりする。</li> <li>○調理や盛り付け、下ごしらえの過程に興味をもって見る。</li> <li>○パンに見をはさむ・のせる・ラップおにぎりなど、簡単なクッキングを自分でやってみる。</li> </ul>
「食の文化」	<ul style="list-style-type: none"> <li>○安定した姿勢で食べる。</li> <li>○手づかみからスプーンで食べようとする。</li> <li>○「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつを聞く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○椅子に座って食べる。前を向いて、足を揃えて座る。</li> <li>○スプーンを使って食べようとする。(スプーンにのせてもらう、保育者がスプーンで集める)</li> <li>○マグカップを持って飲む。茶わんを両手で持って汁物を飲む。</li> <li>○保育者があいさつを見せることで、手を合わせてあいさつを言おうとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○椅子に座って食べ、声をかけられると自分で姿勢を正そうとする。</li> <li>○スプーン、フォーク、箸を献立に合わせて使う。</li> <li>○食器を支えたり持ったりしながら食べる。</li> <li>○手伝わってもらいながら、食器に残ったご飯やおかずをきれいに集めて食べる。</li> <li>○使い終わった食器を種類別に重ねて片づけようとする。</li> <li>○食事の前後のあいさつを、クラスの友達と声を合わせておこなう。</li> <li>○行事食に関する話を聞き、楽しい雰囲気食べる。</li> </ul>
「食事の習慣」	<ul style="list-style-type: none"> <li>○よく遊び、よく食べ、よく眠る。</li> <li>○一人ひとりの生活リズムにあわせていく</li> <li>○保育者と一緒に手洗いをする。</li> <li>○一人ひとりの段階にあわせて離乳食を食べる。</li> <li>○「もぐもぐ」等語りかけたり、かむまねをして見せる。</li> <li>○汚れたら手や顔を拭いてもらい心地よさを感じる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○食事を楽しみにする。</li> <li>○自分で手をこすり合わせて洗い、タオルで拭く。</li> <li>○丸のみしないで、もぐもぐ、かみかみする。</li> <li>○食べたいものを自分で選び、味がわかってくる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○おなががすく感覚や尿意便意がわかり始める。</li> <li>○自分の食事量や、メニューによる調節がわかり始める。(多い・少ない・大きい・小さいなど)</li> <li>○食の好みができ、食べたいものや好きなものが増える。</li> <li>○苦手なものは、励まされて自分で少し食べられる。</li> <li>○意欲的に食べるようになり、おかわりを求めたり、完食を喜んだりする。</li> <li>○服が汚れたことに気づいたり、促されて手や口の汚れを自分で拭いたりする。</li> </ul>
「食の遊び」	<ul style="list-style-type: none"> <li>○感覚遊び(砂遊び・みずあそび・フィンガーペインティング・絵の具遊び)</li> <li>○ままごと</li> <li>○絵本の読み聞かせ、歌</li> <li>○園内で栽培している野菜を見る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○絵本、歌</li> <li>○野菜スタンプあそび</li> <li>○手遊び、ままごと、砂遊び</li> <li>○手指を使う遊び(粘土、寒天あそび、水遊び、フィンガーペインティング、小麦粉ねんど)</li> <li>○栽培した野菜を見たり、触れる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ままごと遊びを通して、盛り付けや包丁など調理の真似を楽しむ。</li> <li>○指先を使う遊び(積み木・粘土・ブロック・お箸積み など)を楽しむ。</li> <li>○「カレーライス」「食いしん坊のゴリラ」「きゅうりトントン」などを楽しみながら、遊びのなかで食材の特徴や調理の過程を知る。</li> <li>○園の生き物に呼びかけながら、野菜くずを食べる様子を楽しみにする。</li> </ul>
「食の成長」	<ul style="list-style-type: none"> <li>○食べ物しらすべをおこない、一人一人の段階に合わせて離乳食をすすめていく</li> <li>○手づかみ食べの大切さを伝えていく。</li> <li>○日々の様子を伝え合うことで、食欲と機嫌から体調に関心が持てるようになる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「モグモグ」「カミカミ」と声かけしたり、一緒に食べることで子どもの成長が図られることを伝える。</li> <li>○様々な食材の味や食感に小さいうちから親しむことの大切さを伝える。</li> <li>○連絡帳等で家庭と園での日々の様子を把握し合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○食事の挨拶や着席して食べることの大切さを伝えていく。</li> <li>○手指の成長からフォーク・スプーンの持ち方に目を向け、後半からは箸も持ってみることを呼びかける。</li> <li>○家庭と園で連絡ノートや口頭で伝え合うことで、健康状態に応じてそれぞれ食事などの調節をする。</li> </ul>

321

# 「げんき！おいしい！ありがとう！」

## ☆食を通した子どもの成長を見つめて～3・4・5歳児☆

	3歳児	4歳児	5歳児
	<p>～自分でできた～こんどはなにやる？～ ～野菜の皮むきおもしろい～ 《できることの喜び・周りへの関心の高まり》</p>	<p>～いっしょにやろう～ おいしいね～ ～料理つくるのおもしろいね～ 《身近なものへの不思議さに関心を持つ・友達思いに気づく》</p>	<p>～こうやればできるんだ～相談してきめよう～ ～つくってくれてありがとう～ 《工夫する心の芽生え・感謝の気持ちと自分の役割への責任》</p>
「食の味」	<p>○給食に入っている具材に興味を持つ。 ○味や食感の違いを感じる。</p>	<p>○みんなで育てたり皮むきした野菜を給食で食べる。 ○野菜や肉・魚などのさまざまな種類に興味を持ち、食べながら話題にする。 ○味や食感など感じた事を自分なりの言葉で表現する。 ○給食やおやつづくりの作り方に興味を持つ。</p>	<p>○献立名や調理法に興味が増く。 ○調味体験から、味つけの不思議さに気づき、知りたくなる。 ○自分で味見・自分で味つけを楽しむ。</p>
「食の役割」	<p>○食事の準備や片付けなど当番活動喜んで取り組む。 ○給食の先生との食事を楽しみにする。 ○そら豆のさや取りやピーマンのたねとりなどを喜んで手伝う。</p>	<p>○朝の当番…玉ねぎや人参の皮むきを、責任を持って行う。 ○当番活動…食事の配膳をし、自分の役割を果たし人の役に立つ喜びを味わう。 ○給食の先生と一緒に食事をし、はりきって食べたり、思ったことを伝える。</p>	<p>○朝の当番（給食の先生の手伝い）…人参、大根の皮むき。 ○最後まで責任をもって当番活動に取り組む。 ○自分から進んで保育者の手伝いをする。 ○自分たちで食事を作ることで、その大変さを知り、作ってくれている人への感謝の気持ちに繋がる。</p>
「食の文化」	<p>○こぼさないように気をつけながら食べる。 ○食器をきれいにし食べ終わる気持ち良さがわかる。 ○箸やスプーンを食事に合わせて使い分ける。 ○声を合わせて挨拶する気持ち良さを味わう。 ○ごはん、汁、おかずを交互に食べる。</p>	<p>○姿勢良くすることを意識して食べることで、食べこぼしに気づき、すぐに拾おうとする。 ○食器や箸の正しい持ち方を身につけようとする。 ○「いただきます」「ごちそうさま」を気持ちをこめて言う。 ○行事食が分かり、食べる意欲が高まったり、日本の文化に興味や関心を深める。 ○主食・主菜・副菜の正しい配膳の位置がわかる。 ○三角食べを知らせ、心がけて食べる。 ○友だちと一緒に楽しく食べるためのマナーに気付き守ろうとする。</p>	<p>○友達同士で気づき合い、食べこぼしが少なくなる。 ○食器についた食べ残しを最後まで食べられる。 ○箸の持ち方や姿勢が自然と正しく保持される。 ○食べる時間を意識し、決められた時間内に食べようとする。 ○挨拶を通して、感謝の気持ちを確立する。 ○様々な国や文化の味やメニューにふれ、味わう。 ○「けんちん汁」などの献立名の由来に興味を持つ。 ○三角食べの良さが分かり、積極的に行う。</p>
「食の健康」	<p>○好みがはっきりとし、苦手な物も励まされながら食べる。 ○水分補給することの大切さが分かる。 ○よく噛んで食べようとする。 ○給食を食べた後にぶくぶくうがいをする。 ○口の周りや手の汚れを自分で拭いたり洗ったりする。 ○食後の片付けや掃除の仕方がわかる。 ○食事の前に手洗いや消毒を自分でする。</p>	<p>○自分の食事の量を体調や献立の種類に応じて減量しようという気持ちを持つ。 ○苦手な物でも食べるべきものだとなんか、少しずつ食べようとする。 ○のどがかわいたら、自分で水分補給をする。 ○よく噛んで食事をする習慣を身につける。 ○食べた後、歯をみがく。 ○汚れたら、拭いたり洗ったりして自分から清潔にしようとする。 ○自分から清潔にしようと、手洗いや消毒を行う。 ○自分たちで気づき合って、きれいに掃除をする。</p>	<p>○身体と食べ物との関係について興味を持ち始める。 ○活動の途中でも、必要に応じて自分で水分補給をする。 ○噛むことと健康の繋がりが分かる。 ○永久歯の大切さを知り、丁寧に歯を磨く。 ○自分で気づき、自だしなみを整える。 ○自分たちの保育室をきれいに保ちたいと思う。</p>
「食の活動」	<p>○身近な生き物に興味を持ち、見たり世話をすることで楽しむ。 ○給食でプチクッキング体験 ・ホットドッグ・ サンドイッチ・フルーチェなど ○たてわり保育で年上の子と食べる</p>	<p>○栽培や飼育体験を通して、育てることへの楽しさや大切さに気づく。 ○クッキング ・グレープゼリー作り・ポテトサラダ作り・すりごま体験・クッキー作り ・ぎょうざの皮のピザ作り・白玉だんご作り・ごぼう洗いなど ○プリの解体実演を見学 ・魚の仕組みを知る・生き物の命を頂いたことに気づく ・魚全体の姿が別かれて切り身となる過程を見る。 ○たてわり保育で異年齢の子と食べる。</p>	<p>○日々の観察で気づき、自分たちで水やりや草取り、収穫をする。 ○飼育当番…毎日の観察・エサやり・水替えをする。 ○クッキング ・調味活動による味覚体験（塩・砂糖・酢・だしなど） ・米研ぎ・みそ汁作り・包丁で様々な切り方で切る体験 ・味付を選んでスープ作り・ハンバーグ作り・肉じゃが作りなど ・グループ活動として行うことで話し合っすずめる。 ○プリの解体実演を見学 ・魚やさんの仕事に興味を持ち様々な質問をする ○たてわり保育で年下の子と食べる。</p>
「食の家庭」	<p>○園や家庭で安定して過ごせるために、生活リズムを整えていくことを呼びかけていく。</p>	<p>○買い物などを一緒にすることで、食材に興味を持つような経験の大切さを伝える。 ○家庭での手伝いを呼びかけ、お家の人から「ありがとう」の声を掛けてもらう。</p>	<p>○園でのクッキングなどの様子を家庭に紹介し、家庭での手伝いなどに活かせるような工夫をする。 ○家庭での様子を嬉しそうに語る子どものことを保護者に伝えることで、家庭で更に意欲的に取り組めるような関わりをする。</p>

1331

【一年の暦を通して食生活に親しむ保育】

～季節を味わう・行事を味わう・家族と味わう・友達と味わう～

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
【ひとみ・行事】	家庭と共下	入園式	こどもの日 母の日	歯の衛生週間 時の記念日 父の日	たなばたの集い		敬老の日		いもほり 七五三 焼き芋パーティー	クリスマス もちつき 大晦日	新年の集い 鏡開き プリ解体実演見学	豆まき 遊戯会	ひなまつり 卒園式 三世代卒園パーティ
	行事食	親子遠足	保育参加と試食会	プール開き	宿泊保育	夕涼み会	祖父母の集い	運動会	明照まつり	作品展	保育参加	遊戯会	三世代卒園パーティ
毎月のうちの1週間「生活週間カレンダー“はやおきはやねあさごはん”」で生活リズムをチェック&子どもの様子のやりとり													
「絵本・紙芝居・その他」	祝賀活動(遊び)	○「ただいまあそび」 ○「おべんとバス」 ○「おべんとう」 ◎「自由ばあちゃん」 「おべんとうをつくろう」	○「そら豆くん」 ○「いちご」 ○「くだもの」 ○「いっしょにたべん」 「はらへこあおむし」	○「はなみかましよう」 ◎「はははのはなし」 ☆いろいろあそび	○「くだものばっかあん」 ◎「キュービーちゃんのやさいばだけでかくれんぼ」 ◎「みなみのしまのアイスクリーム」	○◎「おばけのてんぷら」	◎「じゃがいもポテトくん」 ☆ばくばくもくもく☆きのこ	○「さつまのおいも」 ◎「キュービーちゃんのげんきいっぱいおいもほり」	◎「おおきなかぶ」 「どんどこどん」	○「あぶくたった」 ○おほけのてんぷら 「こらん・だいにん・にんご」	○「やさしいおなか」 ○「やさしいいろいろかくれんぼ」 ○「くだものいろいろかくれんぼ」	「はなを食べてきたの」	「はなを食べてきたの」
	表現・集団活動(遊び)	●きゃべつのなかから ●おべんとうばこのうた ●おべんとうバス	●おやつをたべよ ●トマトがコロコロ ●くいしんぼうのゴリラ ●ピクニックマーチ ●ばんこつやまのたぬきさん	●はなみかましよう ●おつかいありさん ●ありさんのおはなし	●なっとう ●アイスクリームのうた ●とんでったバナナ ●いわしのひらき ●くいしんぼうおほけ ●すいかのうた	●一本と五本でたこやき食べて ●ピクニック ●おなかのへるうた	●きのこ ●ドコノコノコ ●おおきなくりのきのこ	●ややおのおみせ ●あぶくたった ●おさかながはねて ●あべなべそごめ	●あぶくたった ●おさかながはねて ●あべなべそごめ	●まめまき ●お寺の和僧さん	●おしぎなポケット ●すいすいすっころばし	ままごと・フルーツバスケット・泥だんごづくり・粘土あそび・豆つかみ(スポンジ・消しゴム・ビー玉・おはじき・小豆・大豆)・大根抜きゲーム・バナナ鬼 ●おひるのうた・●カレーライスのうた、●ばんやさんにおかいもの・●おせんべいやけたかな・●ころころたまご	

134

【事例】 給食の評価の記録 28.7

日付	10時おやつ	給食	3時おやつ	幼児クラスの評価と食事の様子	乳児クラスの評価と食事の様子	給食室の反省	食育活動	献立の評価	
7/19(火)	牛乳 パイ菓子	ご飯 かぼちゃのそぼろ煮 白みそ汁	オレンジヨーグルト	無	花組の子は、かぼちゃのそぼろ煮に時間がかかる子が目立ちました。おかわりする子もいましたが苦手な子が多かったです。	あか組の子は、味噌汁の小松菜が苦手でした。かぼちゃのそぼろ煮はよく食べてくれました。	今回は2度目の献立でかぼちゃを先にスチームをかけてから煮込みました。煮崩れは少し減りましたが味の入りが少し薄かったようです		オレンジヨーグルトの砂糖を3⇒4に増やしましたが酸味が気になりました。
7/20(水)	牛乳 塩せんべい	ハムサラダサンド じゃがいもと豚肉のスープ煮 味付け煮干し・食パン	メロン クッキー	無	はな・ポテトサラダ作りでじゃがが芋を取り分けるとき自分の食べれる量を言いましたが、作れる嬉しさから沢山取り分けてしまい食べるのに苦戦している子が何人かいました。		ハムサラダとじゃが芋スープの味のバランスが難しく、サラダを濃くするとスープが少し薄く感じられます。	はな・ポテトサラダ作り	サンド、スープ煮どちらも好評でしたがおかわりの様子からじゃが芋のスープ煮は食パン以外の組み合わせがよいです。
7/21(木)	牛乳 ボンせんべい	ケチャップライス 鶏のから揚げ 野菜スープ	紅茶 ケーキ	無	はな・食べるペースが暑いせいかゆっくりでしたがおかわりもして完食でした。	あか組さんは、野菜スープの具をよく食べてました。から揚げも離乳食の煮物もおかわりして食べてました。	誕生会の献立人気はやはりから揚げ少し高い目温度で揚げるとカリッとした食感に仕上がります。		
7/22(金)	宿泊保育	カレーライス サラダ他	夕方 かち割りアイス 夜 お茶	無			いつもとは違い子どもたちが自分で切った野菜を使いカレーを作る。保育教諭も当番で給食室に入ってもらうことで給食作りを知ってもらうことができよかった	野菜を切る(女児) じゃがいも・にんじん	
7/23(土)	宿泊保育	スクランブルエッグ ウインナー パン 野菜スープ		無	自分たちで作ったホットドッグと野菜スープを楽しく美味しく頂くことができました。		ホットドッグであったにもかかわらず、パンに切り込みを入れるのを忘れてしまった。	スクランブルエッグを作る。 ウインナーを痛める。 野菜スープを作る。	
7/25(月)	牛乳 チーズ菓子	ご飯 マーボーなす ばんさんすう	牛乳 ゆでとうもろこし	無	ばんさんすうは暑い時期に合うさっぱりとした味付けのためにおかわりも一番におわり気に入った子はタレまで飲んでいました。	食育活動でとうもろこしの皮むきをおこなったせいか、いつもよりとうもろこしの食べがよかったです。	マーボー茄子は水分を少なくし茄子の味が感じにくいように少し濃い目に味をつけました。	ゆき・とうもろこしの皮むき	
7/26(火)	牛乳 パイ菓子	クロロール いかバーグ 冬瓜のカレースープ	フルーツドリンク のり焼きせんべい	無	いかバーグのタレを見て「みたらし団子のたれのように大好き」や「いかバーグの中に何が入っているのか？青いのはねぎ」など食材に少し興味を持ってきているのを感じました。	そら組は、冬瓜のスープを「おいしいね」とお話ししながら自分で上手に食べていました。いかバーグもよく噛んで食べてました。	すり身が粗かったので、すり身に塩を入れよく練り分量外の片栗粉1サラダ油1を加えたことで前回より滑らかになりました。		冬瓜もカレー味になっていると子供たちも食べやすいようなのでもう少し冬瓜の量があっても良いかと思いました。
7/27(水)	牛乳 塩せんべい	ゆかりご飯 肉みそかけめん ごま酢和え	牛乳 おかき	無	いつも食べるのが遅い子がゆかりご飯のおかわりがしたくて頑張って食べたと自慢気に話してくれました。あと、肉みそめん、あえ物ともに大好評でした。	ゆき組は、そうめんを上手に自分で食べていました。ゆかりご飯が口当たりがよくおかわりをよくしていました。	肉みそとつゆが混ざって味のバランスが決まるので調整が難しかったです。ごま酢和えもさっぱりと仕上げました。		
7/28(木)	牛乳 ボンせんべい	かぼ焼き風どんぶり 合わせ味噌汁 ヨーグルト・麦ごはん	すいか クッキー	無	味噌汁は大好評、魚は最初に減らす子がほとんどいない代わりにおかわりにくる子は少なかったです。	暑い日でしたが、ご飯も味噌汁もたくさんおかわりできました。ヨーグルトの蓋を先生と一緒にめくって嬉しそうでした。(ゆき組)	八百屋さんがスイカの値が高いとの事で野菜果汁に変更しました。イワシは魚の臭みが気になったので酒を少量ふりました。		イワシは乳児30g年少40gは多いと思い乳児20g年少30gで発注しましたが、ちょうどよかったです。
7/29(金)	牛乳 おかき	ミルクロール ポークビーンズ ツナサラダ	杏仁豆腐 ウエハース	無	ポークビーンズのトマト味が好評でした。いつもパンが余る星組さんですが完食でした。パンとおかずの組み合わせがよかったです。		ポークビーンズのコクを出すために少量醤油を加え酸味が気になったので砂糖100g追加しました。		

135-



# 6がつ せいかつしゅうかんカレンダー



つき  $\Delta$  くみ なまえ \_\_\_\_\_

	26 にち	27 げつ	28 か	29 すい	30 もく	1 きん	2 と
① 7:00 おはよう☀							
② あさごはん ☀ たべたかな?							
③ (あさ) うんち でたかな?💧					X		
④ 8:45🍡 ほいくえん							
⑤ はみがき 😊できた?							
⑥ 9:30 おやすみ☆	X			X		X	X
⑦ おうちの もくひょう					X		
⑧ クラスの もくひょう							
⑨ つめは みじかい?		★できたら○、できなければ×をすなおに書いていきましょうね(👧👦) そして週明けに保育園までもってきてください。					



【⑦おうちのもくひょう】か、ぶとむしとたむしみす。

★生活に関することなら何でもご家庭でできることを考えて決めて下さい。

ほいくえんのしたくを

【⑧つきくみのもくひょう】じぶんでわすれもののないようにしましょう

★クラスみんなで決めました。目標に向かって頑張ろう！ 保育園でも毎日話題にして、応援します！

※みなさんからの提案で項目が盛りたくさんですが、無理のないように書き換えたりして楽しくすすめて下さい。

シールを貼る方も、たくさんなので、どこかの項目だけシールにすると決めて下さいね。

※他の週もやりたい！という方は、コピーして使ったり、オリジナルを作ってみても良いかも！？

## さあ、カレンダーチェックをして家族みんなで健康に！

梅雨の季節、外遊びが制限されるなかでも朝から子どもたちの元気な声が響きます。朝日時45分のチャイム後、自由あそびのお片づけもスムーズになり、体操や午前中の主活動では、ひとりひとりの元気な姿が見られます。ご家庭での早起き早寝朝ごはんの実践が活かされていますよ！

日の長い今が1年のうちで、生活リズムをつくる絶好のチャンスです！

毎月のうち1週間も『早起き早寝カレンダー』にチェックしていきましょう。目標は、生活リズムに関するこの中でご家庭で決めてくださればいいです。

夜寝る時間、朝起きる時間も決めたり、朝ごはんの様子について何が決めたいししてください。

生活リズムがととのっている方は、片付けやあいさつ、お手伝いなど生活や成長への目標も立ててみましょうね。

### 教えて下さい、最近のおうちの様子(\*\_\*)

家でゆっくりしていることや子どもさんの様子、困っていること、質問したいことなど、ご自由どうぞ！

クッキングで学んできたこともうちでもやってくれませんか？とことみでとくのは○○ヶ條とりました。今日は何かにしようか〜」「それいっしょにやろうか〜」とこはんと作っている時も興味を持って見えています。今は刈り収穫も進んでやってくれ 食にますます興味を持ってきているようです。カブ虫は園でも家にもいるので「早く出てほしいかみ」と楽しみにしています。お白子保育についてもとても楽しみにしています。夜のおねしょについては意見もするが本人のとても気にしているようです。

・鉄棒は毎日ずっと頑張る練習にきてやっと合格できたのでとても喜んでいました。物め園長先生から賞状ももらったというのは又にとこも嬉しにとこもすこぶお刺激にたつたようです。

### フリーマーケットはいかがでしたか？

今年も出展させていただいたので「子供たちの「手伝った〜」と値付けを手伝ってくれ 当日も「売れるといいね」と気にしていました。月組ということも自分で考えて買っていました。そして楽しみにしていたのととても嬉しかったようです。自分のものが売れたというのもとても喜んでいました。ありがとうございました。

## さあ、カレンダーチェックをして家族みんなで健康に！

梅雨の季節、外遊びが制限されるなかでも朝から子どもたちの元気な声が響きます。朝日時45分のチャイム後、自由あそびのお片づけもスムーズになり、体操や午前中の主活動では、ひとりひとりの元気な姿が見られます。ご家庭での早起き早寝朝ごはんの実践が活かされていますよ！

日の長い今が1年のうちで、生活リズムをつくる絶好のチャンスです！

毎月のうち1週間を「早起き早寝カレンダー」にチェックしていきましょう。目標は、生活リズムに関することの中でご家庭で決めてくださればいいです。

夜寝る時間、朝起きる時間を決めたり、朝ごはんの様子について何が決めたいしてください。生活リズムがとこのっている方は、片付けやあいさつ、お手伝いなど生活や成長への目標も立ててみましょうね。

### 教えてください、最近のおうちの様子(\*\_\*)

家で取り組んでいることや子どもの様子、困っていること・質問したいことなど、ご自由にどうぞ！

家でのびほほとOOはりにがんばって食べようとしています  
片付け、お手伝いもお手伝いするようになって来て、(弟)のお世話をし見かねてやってくれ、おはり目かかっています  
方向感覚もいいので、東回りにもなっています  
朝も寝る時間も見つけては毎日絵を書いているので、時間を決めて家族で写生大会をしようと思っています

## さあ、カレンダーチェックをして家族みんなで健康に！

梅雨の季節、外遊びが制限されるなかでも朝から子どもたちの元気な声が響きます。朝日時45分のチャイム後、自由あそびのお片づけもスムーズになり、体操や午前中の主活動では、ひとりひとりの元気な姿が見られます。ご家庭での早起き早寝朝ごはんの実践が活かされていますよ！

日の長い今が1年のうちで、生活リズムをつくる絶好のチャンスです！

毎月のうち1週間を「早起き早寝カレンダー」にチェックしていきましょう。目標は、生活リズムに関することの中でご家庭で決めてくださればいいです。

夜寝る時間、朝起きる時間を決めたり、朝ごはんの様子について何が決めたいしてください。生活リズムがとこのっている方は、片付けやあいさつ、お手伝いなど生活や成長への目標も立ててみましょうね。

### 教えてください、最近のおうちの様子(\*\_\*)

家で取り組んでいることや子どもの様子、困っていること・質問したいことなど、ご自由にどうぞ！

家族で取り組んでいることとして、水が苦手なので、保育園でのプール遊びは、とても楽しみにしているにもかかわらず、顔を水につけて泳ぐのがあついでできません。そのため、家で洗面器やお風呂の浴槽で顔を水の中に入れて目を閉じる練習や、鼻を止める練習をしています。できると、とても楽しい！このことを感じてもらいたいです。

## フリーマーケットはいかがでしたか？

OOは、とてもおもしろいので、11月に行かせていただきます。  
OOのおもちゃと(弟)のおもちゃをうまく分け、二人の世界に作りあそんでいきます。OOの約束していたドーナツが「去年も今年も買えなかった」ので、家でOOとドーナツを作ってみました。残念なほど「その中から半分は」おもしろいおもしろいおもしろい。来年は、ドーナツをたのしみに11月に行きたいです。

## フリーマーケットはいかがでしたか？

フリーマーケットでは、たくさん出品させていたのですが、お礼がとうとうお返し。服以外のものが、見たよりたくさん売れたので、うれしかったです。  
それ以外、とてもいいものが安く買えたので、楽しかったです。(子供も私も)  
来年もぜひ出品したいのですが、お園児がいなくても出品できそうです。

# 明照つばめっ子

平成28年4月

未入園家庭への子育て支援日より

おひいはいへ

社会福祉法人 明照保育園  
 幼保連携型こども園  
 明照保育園  
 園長 中島 章裕  
 〒441-8093 牟呂中村町6-1  
 TEL 0532-31-1419 Fax 31-1499  
 URL <http://www.tcp-ip.or.jp/~meisyou/index.htm>  
 e-mail [meisyou@tcp-ip.or.jp](mailto:meisyou@tcp-ip.or.jp)

子育て真っ最中のお母さん、そしてこれから子育てを考えている方へ  
 一緒に子育てを考えたり楽しんだりしませんか？

- ☆私の子育てって、これでいいのかしら
- ☆子どもにどう接したらいいのかわからない
- ☆子どものことで心配なことがあるんだけど...
- ☆子育てを一緒にする仲間が欲しい
- ☆保育園で遊んでみたいなァ



こんな思いをお持ちの方、どうぞ明照保育園にいらしてください。

そして一緒に遊んだりお話ししたりしながら、楽しく子どもを育てていきましょう！

明照保育園では、子育てを応援するために、次のことを行っています。ぜひご参加下さい。

初めて参加する時に登録していただけます。子どもさんは毎回名札シールを付けて参加します。

※ 子育てをこれから予定している方も、お気軽にご相談下さい。お待ちしております！

## 【園庭開放】9:30～10:45

園庭や遊戯室で、親子で自由に遊んだり、子どもさんを見ながら、お母さん同士も気軽に交流をしたりします。時には保育中の園児と一緒に遊んだりもします。(右の表を参照)

## 【親子ひろば】9:30受付 9:45～10:45

園庭開放と同じ日に行い、同じ年齢の子ども同士で発達に合った活動を楽しみます。定員は、活動により15～20組親子の間で受け入れます。バスでの活動以外は予約の必要はありません。(右の予定表を参照)

## 【行事公開・参加】◎

園の行事をご案内しますので、どうぞ見学に来て下さい。(右の表を参照)

## 【保育園内見学】◆

園内や保育の様子等、どうぞ見学に来て下さい。(右の表を参照)

## 【育児相談】

育児について、お気軽に電話・メール等でご相談下さい。必要に応じて面談も致します。

## 【育児講座】

子どもさんの成長や子育てについて、専門の先生をお招きして講座を開きます。詳しいことが決まりましたら、『明照つばめっ子』や掲示板等でお知らせします。

【園の情報をインターネットで公開】 <http://www.tcp-ip.or.jp/~meisyou/index.htm>

## 【本園への入園を希望される方へ】

入園を希望する年度の前々年度の9月より相談を受け付けます。(入園申込ではありません) また、来年度入園予定で手続きを進めているご家庭への説明会を9月初旬に実施します。日程等は7・8月の園庭開放の時に、お問い合わせください。

## ☆園庭開放&親子ひろばの予定

月日	内容	月日	内容
5/11	園庭開放 親子ひろば【1・2歳児】 *みんなでおやつ(おやつ代100円必要)	10/26	園庭開放 親子ひろば【1・2歳児】 *おえかきしましろう
5/18	◆園内見学日(9:00～9:30) 園庭開放 親子ひろば【0歳児】 *みんなでおやつ(おやつ代100円必要)	11/9	園庭開放 親子ひろば【次年度0歳児】 *楽しく作ろう
6/15	◆園内見学日(9:00～9:30) 園庭開放 親子ひろば【1・2歳児】 *大きくなったね	11/16	園庭開放 親子ひろば【0歳児】 *楽しく作ろう
6/22	園庭開放 親子ひろば【0歳児】 *親子であそびましょう	11/30	◆園内見学日(9:00～9:30) 園庭開放 親子ひろば【次年度0歳児】 *みんなであそぼう
6/29	園庭開放&水あそび	12/14	園庭開放 親子ひろば【1・2歳児】 *つくっておどっちゃおう
7/6	園庭開放&水あそび	1/11	園庭開放 親子ひろば【次年度0歳児】 *親子であそびましょう
7/13	園庭開放&水あそび	1/17(火)	親子ひろば【2・1・0・次年度0歳児】
7/20	園庭開放&水あそび	1/24(火)	*園バスに乗ってあそびに行こう 9:30出発～12:00頃※予約が必要です
8/24	園庭開放&水あそび	2/7(火)	
9/7	園庭開放 親子ひろば【1・2歳児】 *みんなであそぼう	2/15	園庭開放 親子ひろば【0歳児】 *マラカスを作ろう
9/14	園庭開放 親子ひろば【0歳児】 *みんなであそぼう	3/15	園庭開放 親子ひろば【次年度0歳児】 *マラカスを作ろう
9/21	園庭開放 親子ひろば【次年度0歳児】 *みんなでおやつ(おやつ代100円必要)		

【準備するもの】 毎回、お子さんに必要なもの(オムツ・飲み物等)はご家庭でご準備下さい。

0歳児(ねんねする子)はバスタオルをご持参されると良いと思います。

※貴重品等 unnecessaryなものは持参しないようお願いします。

※天候や園の活動等により、予定は変更されることもありますのでご了承下さい。

※安全に楽しく遊べるよう、子どもさんからは目を離さないようお願いいたします。

※駐車庫が限られていますので、来園はなるべく徒歩または自転車をお願いいたします。

大型店舗や路上への駐車はできません。

※夏の間の水あそびに参加する方は、水あそび用オムツまたはパンツ等の準備して下さい。

☆平成28年度の行事予定です。

◎ 8月27日(土) 夕涼み会 午後5時半から

となりのお寺(普仙寺)境内にて踊ったり夜店を楽しみます。

◎ 10月22日(土) 運動会

競技に参加した後で風船やおみやげをお渡しします。

◎ 11月12日(土) 明照まつり

◎ 12月10日(土)～11日(日) 作品展

テーマを決めて園児の作品や絵を飾ります。

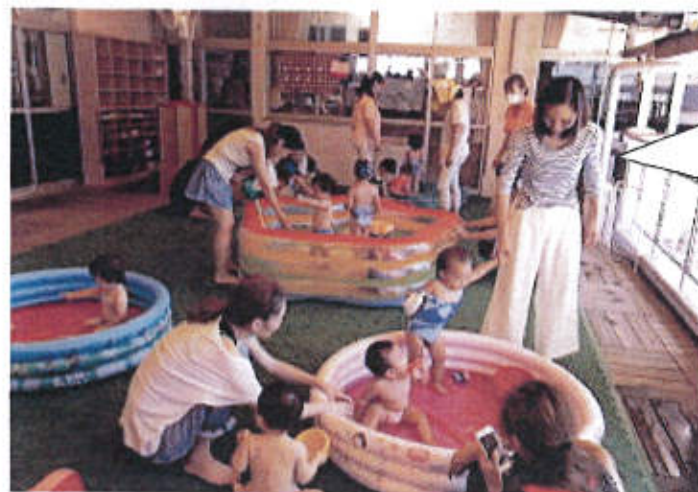
◎ 2月26日(日) ゆうぎ会

となりの牟呂小学校体育館にて行います。

# 園庭開放や年齢別ひろばの様子

## 園庭開放

園庭や遊戯室で親子で自由に遊んだり、子どもさんを見ながら、お母さん同士も情報交換をしたりしています。時には保育中の園児と一緒に遊んだりもしますよ！



## 楽しく水あそび

♪ちゃぷちゃぷ♪しゃわしゃわ～♪  
遊戯室で遊びながら交代で水あそびをしました  
プールデビューの子もいましたよ！

## 親子ふれあい体操

♪ペンギンさんのおさんぽ～♪  
♪1. 2. 3～でアリさんのジャンプ♪  
うたに合わせておうちの人とふれあい体操を楽しんでいます



-39-





1歳児ひろば

屋上でピクニックしよう

暑い日になったので、屋上で遊んだ後、室内でお弁当を食べました☆お家の人が作ってくれたおにぎりを自分で手に持ったり、フォークを使ってこぼさず上手に食べる子がたくさんいましたよ！みんなで食べると楽しいね♪



親子で体育あそび

5～10か月の月齢の子達が、体育指導の石川先生と一緒に親子で触れ合う体操やマット遊びを楽しみました。  
♪ひこうきブーン♪ ♪おうまさんパカパカ♪  
風船遊びも声を上げて大喜び♪キレイな色！！

0歳児ひろば



—40—



1・2歳児ひろば



カレンダーを作ろう

カレンダーの上の部分にお家の人と自由に絵を描きました。

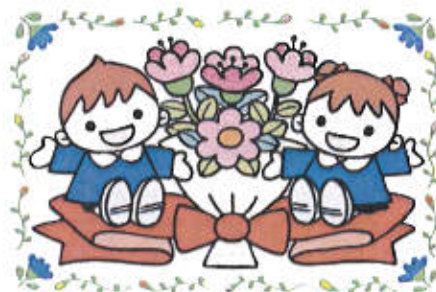
♪どんぐりころころどんぶりこ〜♪どんぐりも登場！

お家の人と一緒に写真を撮ったり、コメントを書いてもらったりして、記念に残る2015年のカレンダーが完成しましたよ！

園内たんけんへGo！

同じ学年の子のクラスや来年入園するクラスの様子を中心に、園内を探検した後、うたに合わせて楽器を鳴らしてみました。

タンバリンが1番人気！ すずやカスタネット等、初めて触る楽器にみんなとっても嬉しそう♪おもちゃのチャチャチャ…♪



ーカ  
ー

# 「あやくる」

## ★保護者支援活動★

～月1回のなかよし保育の日に実施～

- ・親としての自分をひととき忘れ、子どもの遊びや活動の楽しさ・難しさを経験することで、子どものワクワクする気持ちを体感する
- ・保護者同士の交流を深める
- ・子育てを中心に生きる知恵や知識を学ぶ



♪新聞紙であそぼう♪

♪応急・AED講習♪



♪運動ゲーム♪

